

取扱説明書

はじめに

準備

基本操作

応用操作

その他

デジタルビデオカメラ 型 GR-DVX7



お買い上げいただき、ありがとうございます。 ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、 正しくお使いください。そのあと保証書と一緒に大切 に保管し、必要なときにお読みください。 製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの 際は、製造番号が記載されているか、またその製造番号 と保証書に記載されている製造番号が一致している かを、お確かめください。 Mini DV NTSC



Tra**n**P

ご使用の前に

大切な録画の前に

本機はデジタルビデオカメラ(DVC)とデジタルスチルカメラ(DSC)を搭載しています。

(^{Mit}**IX**)マークの付いたデジタルビデオカセットをご使用ください。 (*MultiMediaCard*)マークのついたマルチメディアカードをご使用ください。

大切な録画の場合は、必ず事前に試し撮りをし、正常に録画・録音されていることを確かめてください。 お買い上げ時はデジタルスチルカメラモード用のマルチメディアカードはセットされていません。必ず 事前にセットしてください。

デジタルスチルカメラモードで撮影する場合は、必ず事前にマルチメディアカードの残りの枚数を確認 して、正常に撮影できることを確かめてください。

万一、デジタルビデオカメラおよびテープ、マルチメディアカード等の不具合により、正常に録画、 録音や再生できなかった場合の、内容の補償についてはご容赦ください。

大切なメモリー画像は、テープやパソコン等にも保存してください。電気ノイズや誤操作、静電気 変化の影響を受けたときや故障、修理のときにメモリー画像が変化したり消失する場合があります。 メモリー画像の変化・消失については、弊社は一切その責任は負いませんのであらかじめご了承く ださい。

マルチメディアカードにアクセス(記録/再生/削除/フォーマットなど)中は、絶対にカードを取り 出したり、本機の電源を切ったりしないでください。カードが破壊されることがあります。

本機前面上部のマイク部やフラッシュ発光/フラッシュセンサー部やカメラセンサー部に手や指をかけ ないようにしてください。雑音が入ったり正しい明るさで撮影できなかったりすることがあります。



著作権について

あなたがビデオカメラで録画、録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権 利者に無断で使用できません。(なお、鑑賞や興行、展示物などのうちには、個人として楽しむなど の目的であっても、撮影を制限している場所がありますのでご注意ください。)

IrDA 赤外線通信部に使用されているソフトウエアはオカヤシステムウエア株式会社が権利を有する プログラムを使用しています。

IrDA Protocol Stack 「Deep Core™」 Okaya Systemware Co.,LTD.

本文中の記号の見方



付属品について

本機の付属品をお確かめください。



もくじ

はじめに	いますぐ撮影したい 安全上のご注意 主な特長	6 10 20
準備	各部のなまえとはたらき バッテリーを充電する バッテリーの取り付けかた コンセントの電源でビデオカメラを動かす カセットの入れかた マルチメディアカード マルチメディアカードを入れる マルチメディアカードのフォーマット(初期化) グリップベルトの合わせかた 三脚に取り付ける 画面の明るさを調節する ファインダーを調節する	22 30 31 32 34 34 35 36 37 38 39
基本	撮影の基本 電源ダイヤルのモード フルオートとマニュアルモード テープに撮影する テープに静止画(記念写真)を撮る マルチメディアカードに静止画(記念写真)を撮る 上手にとる姿勢 撮影の基本操作 ズーム撮影 5秒撮影 再生する ビデオカメラだけでテープを再生する ビデオカメラだけでマルチメディアカードを再生する デレビで見る テレビまたはビデオデッキにつないで再生する ドッキングステーションにつないで再生する	40 40 41 42 44 46 48 49 50 51 52 54 56 58
応用	手動(マニュアル)撮影 セルフタイマー撮影をする フラッシュの設定 フラッシュの明るさ設定 明るさを手で調節する(明るさ補正) ピントを手で合わせる(マニュアルフォーカス) 色のバランスを調節する(白バランス)… ワンタッチで色のバランスを設定する 変化をつけて映像をつなぐ(場面切替)… 場面切替を設定する 映像に変化をつける(演出効果)… 演出効果を設定する タイトルをつけて撮る	60 62 64 66 68 70 72 74 78 80 82 84

	 色々な再生 再生音声を切り替える 日時の表示 タイムコードの表示 タイムコードと無記録部分 再生ズーム、画面の移動 再生画面に演出効果を加える インデックス画面 インデックス再生 スライドショー タイトルをつけて再生する マルチ画面 プロテクト(削除防止) 画像を削除する 	86 88 90 91 92 93 94 95 96 97 98 90 97 98
応用	タイトルを削除する 印刷する ビデオプリンターで印刷する [コードで接続] IrTran-P対応ビデオプリンターで印刷する	104 106 106 108
	編集する	110 111 112 114 120 122 124 126 128 128 128 128 128 129 130 130
	日時設定メニューについて モードメニューについて	134
その他	アクセサリー関連 故障かな?と思ったら 日常のお手入れ メニュー一覧 使用上のご注意 サービス窓口案内 海外でお使いになるときは 保証とアフターサービス 主な仕様 用語解説 索引	140 144 150 152 156 158 159 160 162 162







■ 電源をつなぐ(■32ページ)



2 テープを入れる (🖙 33ページ)











はじめに



マルチメディアカード 取り出しカバーを閉める



↓ 撮る(123 46ページ)

 静止画ボタンを押す

 ・静止画像がマルチメディアカードに記録されます。

 ・暗いと自動的にフラッシュが発光します。

 液晶画面

 静止画ボタン

 静止画ボタン

 静止画

 静止画

 水晶画面

 一様止画

 小りい3時で

 撮影中

5 再生する(128754ページ)



9



安全のために必ずお守りください

 絵記号について この取扱説明書と製品には、いろいろな絵記号が記載されています。 これらは、製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や財産への損害を未然に 防止するための表示です。絵記号の意味をよく理解して本文をお読みください。

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または 重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示 しています。



この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または 重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う 可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定 される内容を示しています。





煙が出たり、へんな臭いがするときなどは、バッテリーをはず す、または電源プラグを抜く

- ・販売店に修理を依頼してください。
- ・そのまま使用すると火災や感電の原因となります。
- ・お客様ご自身による修理は危険です。絶対におやめください。

落としたり、壊れたときなどは、バッテリーをはずす、または 電源プラグを抜く

- ・販売店に修理を依頼してください。
- ・そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。
- ・お客様ご自身による修理は危険です。絶対におやめください。

内部に水や異物が入ったときは、バッテリーをはずす、または 電源プラグを抜く

- ・販売店に修理を依頼してください。
- ・そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。
- ・お客様ご自身による修理は危険です。絶対におやめください。

電源コードが傷んだときは、電源プラグを抜く

- ・販売店に修理を依頼してください。
- ・芯線が露出していたり、断線したままで使用すると、火災や感電の原因になります。

持ち運ぶときには、液晶画面やファインダーを持たない

液晶画面、またはファインダーを持って運ぶと、故障したり落として、けがのの原因となります。

不安定な場所に置かない

- ・ぐらついた台の上や傾いた所には置かないでください。
- ・落ちたり、倒れたりして、ムービーの故障やけがの原因となります。

指定の電源電圧以外で使用しない

・火災や感電の原因となります。

別売アクセサリーキットに付属のドッキングステーションは、情報処理装置等電波障害 自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。 この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレ ビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。 この取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

ře



電源コードを傷つけない

- ・火災や感電の原因となります。
- ・次のようなことをすると、傷つく原因となります。ご注意ください。
 加工する、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものをのせる、
 熱器具に近づける

内部に物を入れない

- ・カセットの出し入れ口などから、金属類や燃えやすいものなどを入れない でくだ くさい。
- ・火災や感電の原因となります。
- ・特にお子様にご注意ください。

内部の部品に触らない

- ・カセットの出し入れ口から見える部品に触らないでください。
- ・感電や故障の原因となります。

機器を接続するときは、電源を切る

・電源を入れたまま接続すると、感電や故障の原因となります。

分解や改造はしない

- ・火災や感電の原因となります。
- ・お客様ご自身による点検、整備、修理は危険です。絶対おやめください。
- ・内部の点検・整備・修理は販売店に依頼してください。

自動車などの運転中に使用しない

- ・運転をしながら、撮影、再生をすることは絶対におやめください。
- ・交通事故の原因になります。

レンズやファインダーを太陽や強い光源に向けない

・レンズやファインダーを太陽に向けたまま放置しておくと、集光により内部 部品が破損して発熱し、火災や故障の原因となります。













擎牛

ぬらさない

- ・火災や感雷の原因となります。
- ・風呂場では使用しないでください。
- ・雨天、降雪中、海岸、水辺で使用するときは、ご注意ください。
- (\mathbb{X}) ・水などの入った容器(花びん、植木鉢、コップ、化粧水、薬品など)は、こぼ れたりしますので、機器の近くに置かないでください。

雷が鳴り出したら、電源プラグにはふれない

・感電の原因となります。

電源プラグが不完全な接続状態で使用しない

- ・接触不良で発熱し、火災や感電の原因となります。
- ・最後までしっかりと接続してください。

電源プラグにほこりや金属物を付着させない

・ほこりや金属物が付着しているときは、電源プラグを抜き、取り除いてくだ さい。

上に乗らない

・倒れたり、こわれたりして、けがの原因になります。特に小さなお子様がい るご家庭ではご注意ください。





TH Chan Mi







[・]ほこりや金属物を伝わって電気が流れ、ショートや絶縁不良で発熱し、火災 や感雷の原因となります。

安全上のご注意(つづき)

電源コードはコードの部分を持って抜かない

・コードの部分を持って抜くと、コードが傷つき、火災や感電の原 因となることがあります。

∖注意

・プラグの部分を持って抜いてください。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない ・感電の原因となることがあります。

次のような場所には置かない

- ・砂浜などの砂ぼこりのある所
- ・湿気やほこりの多い所
- ・調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気の当たる所
- ・熱器具の近くなど
- ・真夏の車内など高温になる所
- ・直射日光の強い所
- ・火災や感電の原因となることがあります。

上に重い物を置かない ・バランスがくずれて倒れたり落下して、けがの原因となることがあります。

カセットの出し入れ口に手を入れない

- ・手をはさまれてけがをする原因となります。
- ・特にお子様にご注意ください。

本体に衝撃を与えない

・けがをするおそれがあります。また、本機が故障する原因となります。











指定以外のアクセサリーを使わない

・性能や形状が異なると、火災や故障、感電の原因となることがあります。

・本機に指定されたものか確かめ、アクセサリーの取扱説明書もよくお読みください。

照明用ライトなどを使うときはライト部に顔、素手、髪の毛な どを近づけない

・高温のため、やけどや髪の毛が燃える原因となります。

本機やアクセサリーなどを布などでおおった状態で使用しない ・熱がこもって変形したり、火災の原因となることがあります。

コード類は正しく配置する

 ACアダプターの電源コードや接続用コードなどは、足にひっかけると製品の 落下や転倒などによりけがの原因となることがあります。
 十分注意して接続、配置してください。

長期間使用しないときはバッテリーをはずす、または電源プラグ を抜く

・電源が「切」でも本機に電気が流れていますので、安全のためにお守りください。

別売の三脚を不安定な状態で使用しない

- ・足などの上に倒れる、けがをする原因となります。また、本機が故障する原 因となります。
- ・足などを引っかけないようにご注意ください。強風にもご注意ください。

移動するときは、電源プラグや接続コード類をはずす

- ・接続したまま移動すると、コードが傷つき、火災や感電の原因となることが したあります。
- ・カセットも取り出しておいてください。

はじめに



バッテリーやグリップベルトは正しく取り付ける

・正しく取り付けられていないと、落下によりけがや故障の原因となることが

お手入れするときは、バッテリーをはずす、または電源プラグ

- ・電源が「切」でも機器に電源が流れていますので感電の原因となることがあ ります。
- 5年に一度は内部の点検を販売店に依頼する
- ・内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないで使用し続けると、火災
- ・湿気の多くなる梅雨期の前に点検すると、より効果的です。
- ・費用については、販売店にご相談ください。
- 強い電波や磁気の発生する所、または雷が近いときは使用しな い
- ・故障の原因となることがあります。
- ・テレビの上や近くでは使用しないでください。
- ACアダプターを使用しているときは、なるべくムービーから遠ざけてご使用 ください。

飛行機内で使うときは、航空会社の指示に従う ・本機が出す電磁波などにより、飛行機の計器に影響を与える原因となります。



17

ACアダプター、バッテリーやボタン電池について

⚠ 危険

ACアダプターを指定の電源電圧以外で使用しない ・火災や感電の原因となります。

ACアダプターは指定以外のムービーやバッテリーには使わない

- ・性能や形状が異なると、火災や故障、感電の原因となることがあります。
- ・指定されたものか確かめ、ムービーやアクセサリーの取扱説明書もよくお読 みください。

ACアダプターを分解や改造はしない

- ・火災や感電の原因となります。
- ・お客様ご自身による点検・整備・修理は危険です。絶対におやめください。
- ・内部の点検・整備・修理は販売店に依頼してください。

バッテリーを充電するときは、指定のACアダプターを使う・性能や形状が異なると、液漏れ、発熱、破裂、発火の原因となります。

バッテリーは絶対に分解、加工(はんだ付けなど)加熱、火中 投入などをしない

液漏れ、発熱、破裂、発火し、火災やけがの原因となります。







ACアダプター、バッテリーやボタン電池について

⚠ 危険

高温の場所(60 以上)に置かない ・発熱、破裂、発火の原因となります。

バッテリーの端子部(⊕と⊖および ①)に金属物(ネックレ スやヘアピンなど)を接触させない

・ショートして発熱し、火災やけがの原因となります。
 ・持ち運びの際にはビニール袋などに入れ、金属物と端子が接触しないようにしてください。

ボタン電池の端子部(⊕と⊖)に金属物(ネックレスやヘア ピンなど)を接触させない

・液漏れ、発熱の原因となります。

・持ち運びの際にはビニール袋などに入れ、金属物と端子が接触しないようにしてください。

ボタン電池は絶対に分解、加工(はんだ付けなど) 充電、加熱、 火中投入などをしない

・液漏れ、破裂などの原因となります。







ACアダプター、バッテリーやボタン電池について

指定以外のボタン電池は使わない、また液漏れを起こしたバッ テリーやボタン電池を使わない

- 液漏れを起こしたボタン電池はショートによる発熱で、さわるとやけどをする原因となります。
- ・電池を入れる前に品番をよく確かめてください。
- ・電池の液が漏れたときは、電池取り付け部の液をよく拭き取ってから新しい
 電池を入れてください。
- ・電池の液が身体や衣服についたときには、水でよく洗い流してください。
 万一、目などに液が入った場合はきれいな水で洗った後、ただちに医師に相談してください。

ボタン電池は幼児の手の届かない所に置く ・万一、誤って飲み込んだときは、ただちに医師と相談してください。

濡れたバッテリーは使わない

・故障、感電、発熱、発火の原因となります。



ボタン電池を入れるときは、極性表示(プラス⊕ とマイナ ♪

・機器の指示通りにボタン電池を入れてください。間違えると電池の破壊、液 漏れにより、火災やけが、周囲を汚す原因になることがあります。

通電中のACアダプターや充電中のバッテリーに長時間触れない ・温度が上がり、長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因 となることがあります。

主な特長

プログレッシブ静止画 撮影

ブレのない高画質の静止画 像を録画できます。また、 録画した静止画像をパソコ ンに取り込んで加工編集した り、インターネットのホーム ページに利用したり、プリン トアウトすることに向いてい ます。

13 44,46ページ



赤外線画像通信

(IrTran-P準拠)

コードレスで画像データの 送受信がおこなえます。コー ドレスダビングやプリンター への画像転送が可能です。同 じ規格の機器ならメーカーを 問わず、コードレスで画像 転送が可能です。

■ 108, 126ページ



DV入力/出力端子

高画質記念写直

13 44,46ページ

高画質の静止画を色々な

モード(枠あり)枠なし、ピ

ンナップ)で撮影できます。

DVコード(別売)でDV端 子を搭載するデジタルビデ オ機器などと接続すること で、画質・音声劣化のない ダビング編集や画像取り込 みができます。

▶ 111, 129ページ



タイトル撮影

本機は文字タイトルとフレー ムタイトルを、各々6種類内 蔵しております。撮影また は再生時の映像 / 静止画に タイトルやフレームを組み 合わせてお楽しみいただけ ます。

138 84,97ページ



オートフラッシュ内蔵 静止画(記念写真)の撮影 時にセンサーがまわりの明 るさを感知して、自動的に フラッシュを発光します。 暗い場所でも撮影が可能で す。また、赤目軽減モード を搭載しています。

▶ 62ページ



赤目軽減

先進のマルチメディアカー ド採用

デジタルスチルカメラモー ドのために、フラッシュメ モリーを使用した超小型高 密度メモリーカードを使用 しています。

何枚か用意すれば目的別、 撮影者別のライブラリーと して使用できます。

13 34,46ページ



高画質100倍電子ズーム 高画質でギザギザの少ない 液晶画面を開くまたはファ 滑らかな画像で拡大します。

13 50ページ



電源連動レンズカバー インダーを引き出すだけで 撮影スタンバイになりま す。(電源ダイヤルは撮影、 5SまたはDSC側)



デジタル演出効果

映像を加工してさまざまな 演出をほどこした録画や再 生ができます。 12 74、80ページ



デジタル静止画出力 専用キット(別売)を使用 してWindows®パソコンへ 簡単に静止画像を取り込め ます。静止画像をパソコンに 取り込むには、HS-V9KIT (別売)が必要です。

128ページ

長時間対応バッテリー (別売)

大容量バッテリーで長時間 撮影ができます。

138 43ページ



はじめに

各部のなまえとはたらき

■ は参照ページです。



リモコンからの操作信号を受信します。ここにリモコンを向けて操作してください。 また、画像データを赤外線で送信したり受信したりします。



タイトルインデックス画面を表示させるときに押します。(123785,97ページ)

準備

各部のなまえとはたらき(つづき) いるは参照ページです。





・映像出力端子(℃358,110ページ) 映像信号を出力します。映像コードを使っ てテレビやビデオデッキに接続します。

 ・音声出力端子(■358,110ページ)

 音声信号を出力します。音声コードを使って

 テレビやビデオデッキに接続します。

マイク入力端子-(12ページ)

外部マイクを接続できます。外部マイクを 接続するとビデオカメラのステレオマイク は使用できません。



準備

液晶画面とファインダー表示(撮影時)





26

● お知らせ表示



液晶画面とファインダー表示(再生時)



お知らせ表示

(お知らせ表示の画面)



表示	表示内容	参照
(III	バッテリーの残量を表示します。 残量大 残量なし 「■■■ → 「■■ → 「■■ → 「 ■ バッテリーが少なくなると 「 <u></u> が点滅します。 バッテリーがなくなると自動的に電源が切れます。	
	テープが入っていないときや、テープの誤消去防止用ツマミが 「SAVE」側にあるときに表示されます。	_
&	撮影中に、ヘッドにゴミが付いていると表示されます。	148
۲	つゆつきが発生したときに表示されます。ビデオカメラは自動的 に停止します。	155
テープを入れて下さい!	テープが入っていないときに、電源ダイヤルを「撮影」に合わせ ると約10秒間表示されます。	_
テープオワリ	録画や再生中に、テーブが終わると表示されます。	_
日時を設定して下さい!	日時が設定されていないときに表示されます。	135
E 01 ~ 06	ビデオカメラに生じたトラブルを判断するための表示です。 E01~06が表示されるとビデオカメラは自動的に停止します。 数分待ち、再び電源を入れてください。2、3度くり返しても表 示が消えないときは、お買い上げ販売店か、ビクターサービス窓 口にご相談ください。	147
メモリーカードを入れ てください!	マルチメディアカードが入っていないときに、電源ダイヤルを 「DSC」またば DSC再生」に合わせると約10秒間表示されます。	34
メモリーカードをフォ ーマットしてください	マルチメディアカードに異常があるときに表示します。マルチメ ディアカードをフォーマットしてください。	35
記録された画像があり ません	マルチメディアカードになにも記録されていないときに電源ダイ ヤルを「DSC再生」に合わせると表示されます。	54

準備

バッテリーを充電する

バッテリーの充電には別売のVU-VX7KITに付属のACアダプター(AA-V50)が必要です。 2個のバッテリーを取り付け連続して充電することもできます。





- アシアリーを取り付ける 充電ランプが点滅します。 点滅から点灯に変わったら充電完了 です。 バッテリーを2個取り付けたときは、 取り付けた順に充電完了します。

3 バッテリーを外す 次に電源コードも外します。

充電時間の目安
 (室温10 ~ 35)
 充電できない
 充電しても撮影
 時間が短い
 撮影時間の目安

- → バッテリー(BN-V507)1個で約90分、2個連続で約180分 バッテリー(BN-V514)1個で約180分、2個連続で約360分
 → ACアダプターにDCコードが接続されていると充電できません。
- ➡ ACアダノダーにDCコードが接続されていると允電できません。
- ➡ 寿命です。新しいバッテリーに交換してください。
- ➡ バッテリー(BN-V507)1個で約65分 バッテリー(BN-V514)1個で約130分 (室温20 下でファインダーを使った連続撮影)

バッテリーの取り付けかた

充電したパッテリーを取り付ける

バッテリー(別売)は出荷時は充電されていません。ACアダプターで充電してからお使い ください。





バッテリーを取りはずす

バッテリー取りはずしス イッチを下にスライドさ せたままバッテリーを取 りはずす。



準備



コンセントにつないで使う

室内で使うときは、ACアダプター(別売)を使ってコンセントから電源をとると便利です。 変換プラグを使用すると海外でもご利用できます。









バッテリーの充電中にDCコードをACアダプター に差し込むと、充電は中断されます。 AC アダプターが、温かくなることがあります。





充電済みバッテリーを取り付けていれば、電源を入れなくてもホルダーを開けることがで きます。





自動的に、ホルダーが開きます。 内部の部品を直接手でさわらないで ください。

クセットをホルダーに入れ ここを押すを押す カセットは奥まで確実に入れてください。 自動的にテープが収納されます。

カセットカバーを閉める カセットカバーは中央部を押して確 実に閉めてください。 テープが収納されない場合は、カセ ットカバーを一度完全に開いて、カ セットを取り出し、少し待ってから カセットを入れ直してください。

カセットを取り出す

上の手順2で取り出す



/バッテリーの入れかた 31

カヤットについて

153

E B





マルチメディアカードを入れる

お買い上げ時は、マルチメディアカードは本体に入っていませんのでセットしてください。







しカバーを閉める カードが正しく奥まで入っていない とカバーが閉まりません。



マルチメディアカードを取り出す

上の手順2でカード取り出しボタンを押して取り出す





マルチメディアカードのフォーマット(初期化)

マルチメディアカードのデータが何らかの理由で破壊されたときはフォーマットする必要 があります。フォーマットするとメモリー内の画像はすべて消去されます。



お好みスイッチを「M」でロック解除ボタンを押しながら電源ダイヤルを「DSC再生」に合わせる

 ロック解除

 ボタン

 ボタン

 マンデックス

 スライドショー

 スライドショー

 フロデクト

 フロデクト

 フマル削除

 マインバ川除

 マイン川除

 マーマット

 マニュー終了



選択ダイヤルを押す DSCメニューが表示されます。



フォーマット確認画面が出ます。

選択ダイヤルで「実行」を 選び、選択ダイヤルを押す フォーマットが始まり、メモリー内 容が消去されます。 フォーマットをやめたいときは「キャ ンセル」を選びます。





準備

グリップベルトの合わせかた

グリップベルトを手に合わせる

手の大きさに合わせて、グリップベルトを調節します。





グリップバンドを調節する 手を入れてズームスイッチとスター ト/ストップボタンを操作しやすい ように調節してください。





バックなどに入れて持ち運びするときベルトの金具で本体を傷つ ご注意、けることがあります。金具をパッドの中に入れておくことをおす すめします。


三脚の取り付け

静止画(記念写真)の撮影や遠くの被写体を拡大して撮るときに便利です。





ガタつかないように、ネジおよ び足の長さも調節します。

画面の明るさを調節する

画面の明るさ調節

液晶画面やファインダーの明るさを調節してから、撮影や再生を行います。



ロック解除ボタンを押しながら電源ダイヤルで「撮影」を選ぶ

「切」以外のモードを選びます。

液晶画面を開く ファインダーが引き出されていると、 液晶画面は使えません。ファインダー を中に入れてください。 電源ランプが点灯し電源が入ります。



選択ダイヤルを回す 画面の明るさを調節します。



ファインダーの明るさ調節

上の手順 2 でファインダーを引き出す

ファインダーを調節する

ファインダーの調節

ファインダー内の表示が見やすくなるように調節します。



ロック解除 ボタン



「切」以外のモードを選びます。





良く見えるようにレバーを動かし調 節します。



ファインダー内の表示が 良く見えるように調節する



撮影の基本

電源ダイヤルのモード

電源ダイヤルには、2つの再生モードと3つの撮影モードがあります。



各モードの概要

モード	モードの概要	参照ページ
再生/PC	ビデオテープの再生やテープまたはマルチメディアカー ドの静止画をドッキングステーションのパソコン端 子からパソコンに送るときに選択します。	52 128
切	電源が切れます。	_
撮影	ビデオ撮影がお楽しみいただけます。普通のスナッ プ撮影に最適のモードです。撮影した画像はテープ に記録されます。(メニューの「静止画記録選択」を 「テープ&カード」にしているときは、静止画(記 念写真)撮影時、テープとマルチメディアカードの 両方に記録されます。)	42 130
5S (5秒撮影)	自動的に5秒間だけ撮影を行うモードです。 旅先で5秒撮影モードに設定しておいて、ランダム に名所などを撮影していくなど、さまざまな用途で ご利用いただけます。撮影した画像はテープに記録 されます。	51
DSC(デジタルスチル カメラ撮影)	高画質でプレの少ない静止画を撮るモードです。録 画した画像をあとでパソコンに取り込んだり、プリン ターでプリントアウトする目的のときは、このモー ドをおすすめします。撮影した画像はマルチメディ アカード (メモリーカード)に記録されます。	46
DSC再生(デジタルスチル カメラ再生)	DSCモードで撮影した画像を再生するときに選択し ます。	54

フルオートとマニュアルモード

撮影時、お好みスイッチの位置を切替えてフルオートモードとマニュアルモードのどちら かを選択します。





テープに撮影する

ピントや露出合わせも自動(フルオートモード)で、簡単に撮影できます。







電源が入り、電動でレンズカバーが

液晶画面を開く

開きます。









/内蔵時計用電池の充電 154/ /音量調節

52



連続撮影時間の日安

バッテリー	ファインダー 使用時	液晶画面使用時
BN-V507	約65分	約55分
BN-V514	約130分	約115分
BN-V840	約5時間	約4時間30分
BN-V856	約8時間30分	約7時間30分

連続撮影時間は、ズームを使ったり、撮 影一時停止を繰り返すなどで短くなりま す。バッテリーは撮影予定時間の約3倍 ぶんご用意されることをおすすめします。 連続して撮影するにはBN-V840または BN-V856をおすすめします。(BN-V856はVU-V856KITに同梱されていま す。BN-V840はVU-V840KITに同梱さ れています。)

- ファインダーで撮影するには 液晶画面を閉じてファインダーを引き出 してください。
- ・5分以上撮影を一時停止したときは ビデオカメラの節電とテープ保護のため 自動的に電源が切れます。再び撮影した いときは、ファインダーを一度入れ、再 び引き出してください。液晶画面をお使 いのときは、液晶画面を一度閉じ、再び 開いてください。
- マニュアルモードで撮影するには 手順1でお好みスイッチを M に合わせ ます。その他の操作方法はフルオートモー ドと同じです。
- ・撮影中の音声をモニターしたいときは ビデオカメラのスピーカーからは撮影中 の音声は出ません。音声を聞きながら撮 影したいときは、別売のヘッドホンをヘッ ドホン端子(AV出力端子)につないで 聞いてください。このとき音量は再生時 に調節したままとなります。

・テープの残量を確認するには

88

27

日時表示

[-}

- 撮影中は、画面に自動的にテープの残量が 表示されます。テ - プ残量は目安としてお 使いください。使用するテープによっては 正しく表示されない場合があります。80 分テープの巻き始めでは正しいテープ残 量表示をするまでに多少時間がかかった りする場合があります。テープの残量が残 り2分になると時間表示が点滅し始め、 テープが終わると「テープオワリ」と表示 されます。液晶画面の表示を消している ときは、テープ残量が2分になると自動 的にテープの残量が表示されます。 アニメ撮影時(131ページ)は残量 は表示されません。
- ・日時を確認するには
 - メニューの「日時表示」を「入」に設定 します。日時がズレているときなどは、 日時を合わせてください。また、内蔵の 時計用電池が放電している場合、日時の 登録が消えてしまいます。内蔵の時計用 電池を充電してから、日時を合わせなお してください。(134ページ)
- ・
 画面のメッセージを消したいときは
 メニューの「シンプル表示」を「入」に 設定します。(🖾 134ページ) ただし、 「▶▶▶」などのテープ走行表示、トラブ ル発生時の警告表示、手ぶれ振正表示 (1),)などは消せません。
- ・屋外で撮影するときは 光の反射などで液晶画面が見づらいとき は、ファインダーをのぞいて撮影するこ とをおすすめします。
- ・バッテリー残量表示(_____)が出たら バッテリーが少なくなっています。バッ テリーがなくなると自動的に電源が切れ ます。(**■**3⁻29ページ) 電源が切れる前にバッテリーを交換して ください。



テープに静止画(記念写真)を撮る

ビデオ映像の中に写真のような映像を挿入することができます。 被写体の表情などをワン ポイントで記録したいときなどに効果的です。









お好みスイッチは、「 🛆 」または「 🕅 」のどちらでも使用できます。

静止画モード切替ボタンを 押してお好みの静止画モー ドを選ぶ フレーム ボタンを押すたびに静止画モード表示 が切替わります。 ▶フレーム─→フル─→4マルチ 画面表示 ーピンナップ∢—9マルチ∢ 各モードに切り替えると次の様に記録されます。 (カシャッ (カシャッ) フレームモード フルモード 4マルチモード ピンナップモード 9マルチモード

| (カシャッ

静止画ボタンを押す 押し続けると連写になります。 静止画像が約6秒間記録されます。 画面上に 1 が表示されているときはフラッシュが発光します。(🖙 62ページ)

撮影中に静止画を撮影したときは 静止画像が約5秒間記録され通常の撮影に戻ります。 撮影一時停止状態で静止画を撮影したときは 静止画像を約6秒間記録した後、撮影一時停止状態に戻り ます。 静止画ボタンを押し続けたときは 静止画像を約1秒ごとに連写します。ただし、メニューで 「静止画記録選択」を「テープ&カード」にしているとき は、連写しません。 タイトルをつけて撮影したいときは(13 84ページ) 静止画の撮影ができないときは 静止画ボタンを押したとき画面に「PHOTO」が点滅します。 演出効果のアイコンが点滅するときは 静止画撮影時は映画効果、ストロボなどの演出効果がはた らきません。設定されている演出効果がはたらかないとき は、アイコンが点滅してお知らせします。 デジタルズームを使用しているときは フルモードのみ静止画撮影ができます。 AV出力/ヘッドホン端子にコードが接続されているときは 「カシャッ」音は出ません。ただし、テープには記録され ます。

メニューで「静止画記録選択」を「テープ&カード」にしているときは テープだけでなくマルチメディアカードにも静止画が記録 されます。テープが入っていないときは、マルチメディア カードにのみ記録されます。マルチメディアカードが入っ ていないときは「メモリーカードへ記録できません」と表 示されテープにのみ記録されます。 テープ再生中に静止画ボタンを押すと

【→→ /フラッシュの設定

62

- ・マルチメディアカードが入っていないときは
- 「メモリーカードへ記録できません」の表示が出て記念 写真再生をします。
- マルチメディアカードが入っているときは
- 記念写真再生の画像がマルチメディアカードに記録さ れます。(123~124ページ)
- フラッシュが光るときは

撮影一時停止状態で静止画ボタンを押したとき自動的に発 光します。連写のときは最初の画像だけ光ります。ただし、 4マルチ、9マルチモードではフラッシュは発光しません。 (15 62ページ)

フラッシュが光ったとき人の赤目を軽減したいときは (🖙 62ページ)

基本操作



マルチメディアカードに静止画(記念写真)を撮る

DSCモードで撮影すると、マルチメディアカードに静止画が記録されます。













各モードに切り替えると次の様に記録されます。



静止画ボタンを押す マルチメディアカードに静止画が記録されます。 画面上に 1 が表示されているときはフラッシュが発光します。(『3 62ページ)

画質モードを変更したいときは(LGP 136ページ) 各画質モードでの撮影可能枚数は ファイン :約30枚 スタンダード :約50枚 エコノミー :約100枚 タイトルをつけて撮影したいときは (🖙 84ページ) フラッシュが光るときは 撮影一時停止状態で静止画ボタンを押したとき自動的 に発光します。 ただし4マルチ、9マルチモードではフラッシュは発光 しません。(13 62ページ) デジタルズームを使用しているときは フルモードのみ静止画撮影ができます。

フラッシュが光ったとき人の赤目を軽減したいときは (C37 62ページ)

静止画の撮影ができないときは静止画ボタンを押した とき、画面に「PHOTO」が点滅します。

演出効果を設定していても静止画撮影のときは、はた らかない演出効果があります。このようなときは演出 効果アイコンが点滅してお知らせします。

バッテリー使用時、DSCモードで約5分間撮影され ていない時間がつづくと節電のため自動的に電源が切 れます。再び撮影したいときは、液晶画面を一度閉じ てから再び開いてください。ファインダーをお使いの ときは、ファインダーを一度入れてから再び引き出し てください。

DSCモードでは連写できません。

上手にとる姿勢

安定した画面を撮るためのコツは、画面の中の人が動いてもビデオカメラを動かさないこ とです。ふらつかず、安定した姿勢で撮影します。



撮影の基本操作

ビデオカメラを動かさない



安定した映像で撮影するためには、ビデ オカメラを固定して撮ります。 左右に動かすとき(パンニング)は、水 平にゆっくり動かします。撮りはじめと と撮り終りは、ピタッと止めます。

カメラリハーサルを行う



電源ダイヤルを【撮影】、【5S】、【DSC】 にすれば、テープまたはマルチメディア カードを入れなくてもビデオカメラで撮 っている映像を見ることができます。こ の状態で映像/音声コードをつなげば外部 映像機器に出力することができます。(接 続のしかたはLNT 56ページ)

いろいろなアングルで撮影する



液晶画面は上に180°、下に90 回転しま す。液晶画面を被写体に見せながらの撮 影や、液晶画面にご自分を映し、映り具 合を見ながら撮影することもできます (対面撮影)。液晶画面を開いて180°回 転させ前に向けてください。レンズをご 自分に向けて撮影すればビデオ日記など をお撮りになりたいときにご利用いただ けます。

(IENO)

対面撮影中の液晶画面には、鏡に映ったような映像が出ます。 また、ファインダーや液晶画面上の表示は、テープ走行表示 と、ビデオカメラにトラブルが生じたときの警告表示しか出 ません。

ズーム撮影

撮影中に被写体にズームすることができます。被写体が遠いところにいるときや、画面に 変化を付けたいときなどにご利用いただけます。



ブームスイッチを上下に動かす 少し動かすとゆっくりズームし、いっぱいまで動かすと早くズームします。



 フルオートモードで マニュアルモードで 10倍以上のズーム (デジタルズーム) 接写したいとき (マクロ撮影)

フルオートモードでのズーム ➡ 40倍までズーム可能

マニュアルモードでのズーム ➡ 最大100倍までズーム可能

→ 10倍までの映像に比べて多少映像品質が劣化します。 (デジタル処理をするため)

→ W側にいっぱいまで押すとレンズから約5cmまで被写体に近づいて撮影可能 T側のときは、約1m、(テレマクロ"入"のときは約60cm)(ピントが合わない距離では、▲、、、、▲が点滅して自動的にズームがW側になります。)

➡ 映像をデジタル処理する機能(ゴースト、オーバーラッ プ、など)との併用はできません。

10倍以上のズームが使用 できない



5**秒撮影**

スタート/ストップボタンを押して5秒間だけ映像を撮影することができます。 旅先で風 景や名所の記録を5秒間ずつ映像と音声で残したいときなどにも便利です。











 \bigcirc

5秒撮影モードで記念写真を撮りたいときは 手順3で静止画モード切替ボタンで記念写真モードを設定してから静止画ボタン(UST 44ページ)を押します。約5秒間、テープに静止画像が記録されます。ただし、「シーン」 を「アニメ」(UST 131ページ)にしているときはできません。



お好みスイッチは、「 🗛 」または「 🕅 」のど りちらでも使用できます。



ビデオカメラだけでテープを再生する

ビデオカメラの液晶画面で再生映像を見ることができます。撮ったその場で映像を確認したいときなどにご利用ください。









ロック解除ボタンを押しな がら電源ダイヤルを回して 「再生/PC」に合わせる



巻戻しボタン(</>
✓







52



ファインダーで見るには





音量調節するには

色々な再生

こうして見たい	このボタンを押す		ふつうの再生に戻す
・画面を見ながら早送り	再生中に	1度ポン と押す	□ 再生ボタンを押す
(早送り再生)9倍速		押し 続ける	指を離す
・画面を見ながら巻戻し して探し見したい (巻戻し再生)9倍速	再生中に ● 々	1度ポン と押す	●/□□ 再生ボタンを押す
		押し 続ける	指を離す
・画面を一時停止させて 見たい (静止画再生)	再生中に		□□ 再生ボタンを押す
・スローで再生したい (スロー再生)	静止画再生中に(リモコ スロー どち えロー を押	ンで操作) らか一方 す	ビデオカメラまた はリモコンの再生 ボタンを押す 正転スロー再生を約2分、または 逆転スロー再生を約1分続けると 自動的に通常再生に戻ります。
・コマ送りで再生したい (コマ送り再生)	静止画再生中に(リモコ 	ンで操作) マ送り	ビデオカメラまた ^{再生} はリモコンの再生 ボタンを押す

(IEM)

静止画再生を約3分以上続けると自動的に停止します。

高速再生、スロー再生中は多少モザイクのかかったような映像になります。また、音声は出ません。 スローボタンを押すと数秒間静止画になり、その後青い静止画(ブルーバック)が数秒間 表示されるときがあります。故障ではありません。

コピーガードが付いているテープは再生できません。画面はブルーバック(青い画面)に なります。

停止状態を5分以上続けると電源が自動的に切れます。ただし、電源ダイヤルが再生/PC モ - ド時、ACアダプターから電源を供給していると、電源が切れません。

静止画にするために ▷/皿(またはリモコンの ⑦)を押しても映像が静止するまでに多少時 間がかかることがあります。この間にリモコンの ⑦を押すと、スロ - 再生になります。 基本操作



ビデオカメラだけでマルチメディアカードを再生する

ビデオカメラの液晶画面で再生映像を見ることができます。撮ったその場で映像を確認し たいときなどにご利用ください。





2 ロック解除ボタンを押しながら 電源ダイヤルを回して「DSC 再生」に合わせる 画面に再生画象が映ります。





見たい画像をさがす 早送りボタン(▷▷)または巻戻しボタン(◇◇) を押して希望の画像を選びます。 早送りボタン(▷▷):次の画像を再生します。 巻戻しボタン(◇◇):前の画像を再生します。



画像を次々と自動的に再生するには(オートプレイ)

再生ボタン(▷/□)を押す 画像を次々と再生します。 オートプレイ中に巻戻しボタン(⊲⊲)を 押すと前の画像の方向へ自動的に再生します。 オートプレイ中に早送リボタン(▷▷)を 押すと次の画像の方向へ自動的に再生します。 オートプレイを止めたいときは 停止ボタン(□)を押します。





画像を戻した状態で次の撮影をおこなっても、 最後に撮影された画像の次に撮影されます。上 書きされません。



テレビまたはビデオデッキにつないで再生する

みんな揃ってビデオを楽しみたいときなど、ビデオカメラをご家庭のテレビやビデオデッ キにつないで映像を見ることができます。





ビデオカメラをテレビまた はビデオデッキに接続する

ロック解除ボタンを押しなが ら電源ダイヤルを回して「再生 /PC」、または「DSC再生」 に合わせる

> 「DSC再生」に合わせたときは、ファ インダーを引き出して、または液晶画 面を開いて電源を入れてください。





ー テレビ、またはビデオデッ キの電源を入れる



電源は必ず接続後に入れてください。電源を入れたまま接続を 行うと、機器の故障の原因になります。 映像/音声コードは、必ず別売アクセサリーキットVU-VX7KIT に同梱されているものをお使いください。



テレビのチャンネルやビデオデッキの入力モードを 設定する

ビデオカメラをテレビに接続したとき

テレビの入力モードをビデオカメラを接続した端子に切り替えます。

(例えば「ビデオ1、ビデオ2、ビデオカメラ」など)。

ビデオカメラをビデオデッキに接続したとき

テレビをビデオを見るチャンネルに合わせ、ビデオデッキの入力モードを外部 入力に設定します。

急に大きな音が出たりしないように、テレビの音量は最小にしておいてください。

6 再生する テープを再

テープを再生するときは、 再生ボタン(▷/ 吅)を押します。

マルチメディアカードを再生するときは、

早送りボタン(▷▷) または巻戻しボタン(<<)を押して見たい画像をさがし ます。



ご使用になるテレビやビデオデッキによって、入力モードの 設定方法は異なります。詳しくはテレビやビデオデッキの取 扱説明書を参照してください。 テレビから「ピー」「ウワーン」というノイズ音が出るとき は、テレビからビデオカメラのマイクを離すかテレビの音 量を下げてください。



再生時のメッセージ表示を消す ・日時の消去(¹²88ページ) ・タイムコードの消去(¹²90ページ) 再生映像をズームしたい(¹²92ページ) 再生映像に変化を付けたい(¹³93ページ) ビデオカメラだけで再生したい(¹³52,54ページ)

ドッキングステーションにつないで再生する

S映像端子付きのテレビ、またはビデオデッキにつなぐときはドッキングステーションの S2(映像)出力端子を使用します。S映像端子を使用すると、より高画質の映像をお楽 しみいただけます。



0

ドッキングステーションのネジとガイドノブをビデオカメラ のネジ穴とガイドノブ穴に合わせて入れる



^{ドッキングステーション底部の} ビデオカメラ固定用ノブを回して締める



電源は必ず接続後に入れてください。電源を入れたまま接続を行うと、機 器の故障の原因になります。

S映像コード、映像/音声コードは必ず別売アクセサリーキットVU-VX7KITに同梱されているものをお使いください。



- ビデオカメラをDCコードでAC アダプターと接続する
- 5 ロック解除ボタンを押しながら 電源ダイヤルを回して「再生/PC」 または「DSC再生」に合わせる 「DSC再生」に合わせたときは、ファイ ンダーを引き出して、または液晶画面を 開いて電源を入れてください。





- テレビ、またはビデオデッキの電源を入れる
 - テレビのチャンネルやビデオデッキの入力モードを
 設定する
 ビデオカメラをテレビに接続したとき
 テレビの入力モードをビデオカメラを接続した端子に切り替えます。
 (例えば「ビデオ1、ビデオ2、ムービー」など)。
 ビデオカメラをビデオデッキに接続したとき
 テレビをビデオを見るチャンネルに合わせ、ビデオデッキの入力モードを外部
 入力に設定します。
 急に大きな音が出たりしないように、テレビの音量は最小にしておいてください。
 再生する
 テープを再生するときは、

再生ボタン(▷/□□)を押します。

マルチメディアカードを再生するときは、 早送りボタン(▷▷) または巻戻しボタン(<<)を押して見たい画像をさがし ます。



再生時のメッセージ表示を消す ・日時表示の消去(『3788ページ) ・タイムコード表示の消去(『3790ページ) 再生映像をズームしたい(『3792ページ) 再生映像に変化を付けたい(『3793ページ) ビデオカメラだけで再生したい(『3752,54 ページ)



ご使用になるテレビやビデオデッキ によって、入力モードの設定方法は 異なります。詳しくはテレビやビ デオデッキの取扱説明書を参照し てください。



セルフタイマー撮影をする

ビデオカメラを固定してセルフタイマー撮影を行うと、撮影者も一緒に映ることができま す。みんなが写った映像を残したいときなどにご利用ください。





22 選択ダイヤルで「モードメ ニュー」に合わせて選択ダ イヤルを押す





になります。

応用操作

フラッシュの設定

フラッシュのモードは4つあります。

- オート:暗いと自動的にフラッシュを発光します。
- 入 : フラッシュを強制的に発光させるときに選択します。
- 切:暗い所でもフラッシュを発光させたくないときに選択します。

シャッタースピードが遅くなりますのでぶれ防止に三脚を使用してください。

オート赤目軽減:フラッシュが光ったときに人の目が赤くなるのをおさえる時に選択します。

お買い上げになった状態では「オート」に設定されています。必要に応じて設定を変更してく ださい。







選択ダイヤル
 を押す

22 選択ダイヤルで「モードメ ニュー」に合わせて選択ダ イヤルを押す



 選択ダイヤルで「フラッシュ」
 に合わせて選択ダイヤルを 押す



【 ● / フラッシュの明るさ設定 64

フラッシュ 日時設定 システム設定 メニュー終了





選択ダイヤルを押す 選択が確定して、カーソルが自動的に 「メニュー終了」に移動します。

選択ダイヤルを押す メニューを終了し、通常の撮影画面 に戻ります。

0-

オート赤目軽減を設定すると

画面に **③** マークが点灯します。人物を撮影す るときにおすすめします。

静止画ボタンを押すと、フラッシュが2度発光 します。1度目は赤目を軽減するための発光で す。2度目の発光で実際に映像が記録されます。

(Canol)

撮影一時停止状態で静止画(記念写真)を撮影し たとき

(画面に **f** が表示されているとき)フラッシュ が発光します。

フルオートモードでのフラッシュは

「フラッシュ」を「入」、「切」、「オート 赤目軽 減」に設定していても、自動的に「オート」 になります。

フラッシュが「オート」の状態で撮影した画面は 暗いところでの静止画(記念写真)撮影では、ビ デオカメラは自動的にフラッシュを発光して 実際よりも明るい映像を記録しますが、フラ ッシュの光で映像が多少白っぽくなることが あります。これをおさえるため、フラッシュ 発光時に、ビデオカメラは自動的に画面を暗 くして撮影します。フラッシュの光が届かな い距離(約2m以上)の被写体を撮影する時は、 暗くならないように「フラッシュ」を「切」 にしてください。 フラッシュの充電中は

させないでください。

画面の **f** が点滅します。このとき、画面にノ イズが出ても故障ではありません。また、記 録もされません。充電に10秒ほどかかる場合 があります。

至近距離でフラッシュを人に向けて発光

静止画(記念写真)モードで「4マルチ」、「9 マルチ」を選んでいるときは

フラッシュは発光しません。

暗いところでもフラッシュが発光しない フラッシュのモードを「オート」にしていても動 画の撮影中や「感度アップ」(US 136ページ) が「切」になっていたり演出効果で「夜景」 (US 80ページ)を選んでいるときは発光しま せん。

コンバージョンレンズを使用しているときは フラッシュ発光部がかくれるためフラッシュ 効果がありません。「フラッシュ」を「切」に することをおすすめします。

フラッシュの明るさ設定

ビデオカメラは被写体に合わせて自動的にフラッシュの明るさを調整して発光します。静 止画(記念写真)撮影したものが明るすぎたときや、暗すぎたときに手動で調節してみて ください。

























「フラッシュ明るさ」の数値を変更できないときは バッテリーの充電が十分でなかったりモードメニューの「フラッ シュ」が「切」になっているときは、変更できません。

被写体や撮影場所が変わったときは

手順 ④ で数値を「±0」にして、一度静止画(記念写真)撮影 をしてフラッシュの明るさを確認してください。

明るさを手で調節する(明るさ補正)

フルオートモードでは、ビデオカメラは映像の明るさを自動調整して撮影します。しかし 背景が明るすぎて被写体が暗くなるときや背景に比べて被写体が明るすぎるときなどは、 手動で明るさを調節すると便利です。「明るさ補正」はお買い上げになった状態では「オー ト」に設定されています。







2 選択ダイヤルで「明るさ補 正」に合わせて選択ダイヤ ルを押す





.

3 選択ダイヤルを押す 明るさの補正が固定され「明るさ」の 表示は「マニュアル」に変わります。 固定した明るさを合わせ直したいと きは、手順①からくり返します。





逆光補正ボタンを押します。 図表示が点灯して 被写体が明るくなります。再度ボタンを押す と図表示が消灯して元の明るさに戻ります。_

「明るさ補正」と「逆光補正」の関係は、 優表 示が点灯しているとき「明るさ補正」の+2の補 正レベルになります。最大補正レベルは+6です。 また逆光補正ボタンはお好みスイッチが' ^[1]の ときも使用できます。



(明るさ最小 - 6)

明るさ調節を自動調節にするには

・手順3で「オート」を選択する。

ルを回す

- ・お好みスイッチを △ に合わせると設定が「オ ート」に戻ります。
 - 一定の明るさで撮影するには
- ・手順4のあと、選択ダイヤルを2秒以上押す 明るさ調節表示の数字の横にしが表示されま す。
- ・再度選択ダイヤルを押す
 明るさが固定され、「明るさ」の表示は「マニュアル」に変わります。動きのある被写体や、 ズーム操作で画面上の被写体を一定にすることができます。

ピントを手で合わせる(マニュアルフォーカス)

オートフォーカスでは、約5センチ(LS 50ページ)から無限遠まで自動的にピントが合います。しかし、ピントが合いにくいときや被写体が画面中央にないときは(フルオートモードでは画面中央にピントが合います)、手動でピントを合わせることができます。「フォーカス」はお買い上げになった状態では「オート」に設定されています。

















ピントをオートフォーカスにするには ・手順4で「オート」を選択する。

 ・お好みスイッチを ▲ に合わせると設定が「オート」に戻り ます。

こんなときに手動でピントを合わせます

・平らな壁や青空など、コントラスト(明暗差)のほとんど ない被写体を撮るとき

- ・金網などの障害物が被写体との間にあるとき
- ・細かい模様や同じ模様が規則正しく並んでいる被写体を撮 るとき
- ・蛍光灯などのちらつきのある光源の下で撮影するとき

色のバランスを調節する(白バランス)

フルオートモードでは、ビデオカメラは撮影する色のバランスを自動で調整します。しか し、特定の条件で撮影を行うときなどはマニュアルモードで色のバランスを調節すると便 利です。手動で色のバランスを調節すると、設定した色のバランスで撮影することができ ます。「白バランス」はお買い上げになった状態では「オート」に設定されています。















「ワンタッチ設定

72







選択ダイヤルを押す



ワンタッチで色のバランスを設定する

被写体に合った色のバランスを「ワンタッチ」に設定しておく方法を説明します。










選択ダイヤルを、「 ▲」が点滅 するまで押し続ける 「 ▲」の点滅が止まったところの 色のバランスが、ワンタッチに記憶 されます。



選択ダイヤルを押す
 画面上の「ワンタッチ」が「▲」
 だけになり「白バランス」が「マニュ
 アル」になります。





設定した色のバランスは 「ワンタッチ」に別の色のバランスを設定するまで記憶さ れています。 応用操作



室内で撮影するときは 外光、蛍光灯、ロウソクの光など、いろいろな光源が被写 体にあたります。光によって色温度(■3 162ページ)が 異なるため、自然な色合いで撮影したいときは色のバラン スを調節してください。 色紙を使って色のバランスを調節するときは 手順1で色紙を置いて色のバランスを調節すると、白い紙を 置いて調節したときとはちょっと変わった色合いの撮影が お楽しみいただけます。 例) 赤い紙で調節した場合: 青緑がかった色で撮影されます。 青い紙で調節した場合: 青紫がかった色で撮影されます。



変化をつけて映像をつなぐ(場面切替)

ここでは場面と場面の間に変化を付けて映像をつなぐ方法を説明します。以下の場面切替 をご利用いただけます。

分類	メニューアイコン	効 果
白・黒画面で 切替	白 フェーダー:白	白い画面でフェードイン、フェードアウトし ます。
	【黒】フェーダー:黒	黒い画面でフェードイン、フェードアウトし ます。
	フェーダー:モザイク	モザイク画面でフェードイン、フェードアウ トします。
	<u>白黒</u> フェーダー:白黒	白黒画面からカラー画面にフェードインし、 カラー画面から白黒画面にフェードアウトし ます。
	▶ ワイブ:コーナー	黒い画面の右上から左下へ映像が徐々にワイ プインし、左下から右上へワイプアウトしま す。
	ロ ワイプ : ウィンドウ	黒い画面の中心から映像が徐々にワイプイン し、画面の中心へワイプアウトします。
	◀ ワイプ : スライド	黒い画面の右から左へ映像が徐々にワイプイ ンし、左から右へワイプアウトします。
	◀▶ ワイプ:ドア	黒い画面の中央から映像が左右にドアを開け ていくように徐々にワイプインし、閉めてい くようにワイプアウトします。
	▲ ワイプ:スクロール	黒い画面から映像が下から上へ徐々にワイプ インし、上から下へワイプアウトします。
	▲ ワイプ:シャッター	黒い画面の中央から映像が上下に徐々にワイ プインし、上下から中央にワイプアウトしま す。

分類	メニューアイコン	効 果
最後の映像 (静止画) で切替	ゆ P オーバーラップ	最後に撮った映像から次の撮影の映像が徐々 に浮かび上がっていくように場面を切り替え ます(オーバーラップ)。
	▶P ワイプ : コーナー	最後に撮った映像の右上から左下へ徐々にワ イプインします。
	■ P ワイプ:ウィンドウ	次の撮影の映像が、最後に撮った映像の中心 から徐々にワイプインします。
	 P ワイプ:スライド 	次の撮影の映像が、最後に撮った映像の右か ら左に徐々にワイプインします。
	● P ワイプ:ドア	次の撮影の映像が、最後に撮った映像の中央 から左右にドアを開けていくように徐々にワ イプインします。
	▲ P ワイプ:スクロール	次の撮影の映像が、最後に撮った映像の下か ら上に徐々にワイプインします。
	▲ P ワイプ:シャッター	次の撮影の映像が、最後に撮った映像の中央 から上下に徐々にワイプインします。
ランダムに 切替	?R =>>\$	「白・黒画面で切替」メニューの中から使用 するメニューをビデオカメラがランダムに選び、 場面を切り替えていきます。
-	切	「場面切替」を使用しないときに 選択します。



アイコンが点滅している時は、その機能は動作しません。 (『3~79,145ページ)

設定方法は78ページからです。



場面切替の映像効果

実際に「場面切替」をご利用になる前に、各メニューではどのように映像がつながるのか をイラストを使って説明します。

「白・黒画面で切替」メニューを使ったときの効果

1)フェーダー効果

ビデオの撮り始めと撮り終わりをフェードイン、フェードアウトでつなぎます。「フェーダー:白」「フェーダー:黒」「フェーダー:モザイク」「フェーダー:白黒」メニューがご利用いただけます。



2) ワイプ効果

ビデオの撮り始めと撮り終わりをワイプイン、 ワイプアウトでつなぎます。 「ワイプ:コーナー」「ワイプ:ウィンドウ」「ワ

イプ:スライド」「ワイプ:ドア」「ワイプ:スク ロール」「ワイプ:シャッター」メニューがご利 用いたけます。



「ランダムに切替」メニューを使ったときの効果

「白・黒画面で切替」メニューの中から使用するメニューをビデオカメラがランダムに選び、画面を切り替えていきます。



「最後の映像(静止画)で切替」メニューを使ったときの効果



 2)アイコンにPの付いているワイプ効果 ビデオの撮り始めをワイプインでつなぎます。
 「ワイプ:コーナー」「ワイプ:ウィンドウ」
 「ワイプ:スライド」「ワイプ:ドア」「ワイ プ:スクロール」「ワイプ:シャッター」がご利用いただけます。



応用操作



場面切替を設定する

テープに撮影中、場面と場面のつなぎに変化をつけたいときにお使いください。























もう一度スタート/ストップボタン を押すと選択した場面切替でビデオ を撮り終えます。画面に「ストップ」 と表示されます。



(WEUM)

電源を切ってしまったときは

 「最後の映像で切替」(アイコンにPの付いている切替)を設定したとき、 電源が切れると、ビデオカメラに記憶されている最後の映像が消えてしま います。このとき、画面切替設定アイコンが点滅しますので、もう一度通 常の撮影をしてから場面切替を行ってください。撮影一時停止を5分以上 続けても電源が切れますので、注意してください。
 場面切替設定をやめたいときは 「場面切替を設定する」の手順4で「切」を選択します。

場面切替設定と演出効果設定(■374、80ページ)を一緒に使うと

さらに効果的なビデオ撮影をお楽しみいただけます。ただし、演出効果設 定と一緒に使えない場面切替があります。

場面切替設定アイコンが点滅して、使えない機能であることをお知らせします。

映像に変化をつける(演出効果)

ここでは、映像そのものに変化をつけて撮影する方法を説明します。被写体を何重にも重 ねて撮影したり、暗い場所の被写体を明るく撮ることなどができます。演出効果は全部で 12種類のメニューをご利用いただけます。ただし「映画効果」、「ストロボ」、「ゴースト」 はDSCモードのとき使用できません。

メニューアイコン	効果
1/60 シャッター1/60	シャッタースピードを1/60に固定します。テレビ画面など を撮影するときに出る黒い帯は細くなります。
1/100 シャッター1/100	シャッタースピードを1/100に固定します。蛍光灯や水銀 灯の光で撮影するときに出るちらつきは少なくなります。
1/250 シャッター1/250	シャッタースピードを1/250に固定します。動きの早いも のを1コマ1コマ鮮明に撮ることができます。シャッタースピー ドが早くなればなるほど画面が暗くなるので、できるだけ明 るい場所で撮影してください。
1/500 シャッター1/500	シャッタースピードを1/500に固定します。動きの早いも のを1コマ1コマ鮮明に撮ることができます。シャッタースピー ドが早くなればなるほど画面が暗くなるので、できるだけ明 るい場所で撮影してください。
★ 夜景	夜景などを撮るとき、映像がザラザラせず、自然な感じで記 録することができます。「白バランス」は ★ になりますが、 お好みの設定に変えることができます。 ピントは、10m~無限遠の間では自動的に合います。10m 以内の間では手動で合わせてください。

メニューアイコン	効果
セピア	古い写真のようなセピア色で映像を記録します。「ワイド効果」 の「ワイド」や「シネマ」(┖☞136ページ)と合わせて使 うと、古い白黒映画のような雰囲気をお楽しみいただけます。
B/W プラック/ホワイト	映像を白黒で記録します。「ワイド効果」の「ワイド」や「シ ネマ」と合わせて使うと、白黒映画のような雰囲気をお楽し みいただけます。
▶ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	早いコマ落とし効果を付けて映像を記録します。
ストロボ	コマ落としの効果で、連続写真のように記録します。
※ 1 高感度 4倍※ 2 高感度 10倍	暗い場所の映りにくい被写体を、通常よりも約4倍(高感度1)、 約10倍(高感度2)明るく浮かび上がらせて撮影することが できます(シャッター速度:高感度1は1/15秒、高感度2は 1/6秒)。
■ ^{ゴースト}	被写体が何重にもなって撮影されます。幻想的な雰囲気を出 したいときなどに効果的です。
切	「演出効果」を使用しないときに選択します。

設定方法は82ページからです。

演出効果を設定する

演出効果選択メニューの中から、お好みの効果を1つ選んでお使いになれます。



お好みスイッチ M、電源ダイ ヤル「撮影」または「DSC」 で選択ダイヤルを押す



♥ 選択ダイヤル を押す











演出効果設定と場面切替設定を一緒に使うと さらに効果的なビデオ撮影をお楽しみいただけます。ただし、場面切替設定と一緒に使え ない演出効果があります。演出効果設定アイコンが点滅して、使えない機能であることを お知らせします。















演出効果設定をやめたいときは 手順4で「切」を選択します。 シャッターメニューを使うときは シャッタースピードが速くなればなるほど画面が暗くなります (1/60、1/100、1/250、1/500の順で暗くなります)。 できるだ け明るい場所で撮影してください。 高感度メニューを使うときは 暗いところでのみお使いください。撮影した映像はコマ落としのよう になります。手動フォーカス表示が出て点滅したときは、ピントを手 動で合わせ、三脚などで固定してください。 ゴーストを設定しているときは デジタルズーム(『3 50ページ)はご利用いただけません。

タイトルをつけて撮る

映像にタイトルをつけて撮影することができます。マルチメディアカードまたはテープに 静止画(記念写真)を撮影するときや撮影した映像をプリンターで印刷するときなどに効 果的です。

フレームタイトルと文字タイトルが各々6種類用意されています。





電源ダイヤルで「DSC」また は「撮影」に合わせる







→ おこのみスイッチは、「 🗛 」または「 M 」の どちらでも使用できます。



マルチ画面ボタンを押す タイトルインデックス画面が表示されます。







静止画ボタンまたはスター ト/ストップボタンを押す タイトル表示を消したいときは、タイ トルボタンを押します。





選択ダイヤルの使い方





選択する 上下に回す

決定する 押す



応用操作

撮影時にタイトルをつけなくても再生時につけることができます。(単397ページ) HS-V9KIT(別売)を使用するとパソコンで作ったタイトルをマルチメディアカードに取り込むことができます。取り込んだタイトルは、タイトルインデックス画面の013以降に表示され、内蔵タイトルと同様に使用することができます。詳しくはHS-V9KITの取扱

説明書をご覧ください。



タイトルをつけて静止画(記念写真) 撮影すると静止画モードの設定にかか わらずフルモードで記録されます。 撮影する画像によっては、タイトルの 輪郭がギザギザになったり、鮮明にな らないことがあります。 タイトル表示中は、静止画モードの切 替えができません。



再生音声を切り替える(48kHz音声切替/32kHz音声切替)

DV方式には48kHzと32kHzの2つの音声モードがありますが、本機は32kHzで撮影さ れます。ここでは、音声を再生する方法を説明します。32kHzで撮影されたテープは、 アフレコ編集(123-112ページ) した後の音声を、撮影時の音声のみ、アフレコ音声のみ、 撮影時の音声とアフレコ音声同時の3通りから選択して再生することができます。他機で 撮影された48kHzのテープは、録音したままの音声を高音質のステレオ音声で再生され ます。「48kHz音声切替」と「32kHz音声切替」は、お買い上げになった状態ではそれぞ れ「フル音声」と「音声1」に設定されています。





電源ダイヤル「再牛/PC」 で、選択ダイヤルを押す メニュー画面が表示されます。



選択ダイヤル









選択ダイヤルで「音声2」に 合わせる お好みの項目を選択します。



メニュー名	項目	出力される音声
48kHz	フル音声	撮影時の音声がステレオ音声で再生されます。
	音声1	左(L)の音声が再生されます。
	音声2	右(R)の音声が再生されます。
32kHz	フル音声	撮影時の音声とアフレコ音声が同時にステレ オ音声で再生されます。
	音声1	撮影時の音声がステレオ音声で再生されます。
	音声2	アフレコ音声がステレオ音声で再生されます。



選択ダイヤルを押す 「音声2」の点滅が消え、選択が確定

します。カーソルは自動的 メニュー 終了」に移動します。



選択ダイヤルを押す メニューを終了し、通常の画面に戻 ります。画面に選択した音声の表示 がでます。

HEMO

リモコンで再生時の音声を切り替えるときは メニュー選択画面を表示しなくても、「音声切替ボタン」を 押すたびに「フル音声 音声1 音声2 フル音声 …」の 順に音声が切り替わります。 再生中の音声モードを確認するには ビデオカメラは、ビデオの音声モードを自動判別して再生 します。ビデオを再生すると、画面の左上端に再生中の音声 モードが表示されます(早送り/巻戻し再生中は自動判別で きません)。



日時の表示

ビデオを撮影すると、撮影した日時が自動的にテープに記録されます。ここでは、テープ を再生するときに撮影した日時を表示させる方法を説明します。「日時表示」はお買い上 げ時には「入」に設定されています。表示を出すときは「入」、消すときは「切」にしま す。



例)日時表示を「切」に合わせる















「シンプル表示」を「入」にすると録画モード、 テープ走行以外の表示を消すことができます。 また日時設定メニューの「シンプル表示」の設 定と連動しています。



タイムコードの表示

ビデオを撮影すると、タイムコード(ビデオ撮影開始からの「分:秒:フレーム」)が自動的 にテープに記録されます。タイムコードはビデオを編集するときなどに使用します。 ここでは、テープを再生するときにタイムコードを表示させる方法を説明します。「タイム コード」はお買い上げ時には「切」に設定されています。



5













に戻ります。 画面左下にタイムコードが表示 されます。

メニューを終了し、通常の画面

(

選択ダイヤルを押す

選択ダイヤルを押す

メニュー終了

48kHz音声切替

32kHz音声切替

シンクロ補正 シンプル表示

タイムコード

メニュー終了

日時表示

フル音声

音声1

0.0

切

入入

「入」の点滅が消え選択が確定

します。カーソルは自動的に 「メニュー終了」に移動します。

タイムコードと無記録部分

タイムコードとは

撮影中、ビデオカメラはテープの1コマ1コマにタイムコードと呼ばれる数字を記録して いきます。タイムコードはテープの再生や編集の際に、映像の位置を確かめる目安になり ます。自動編集(LST 114ページ)などはタイムコードを利用して行います。







テープの途中に無記録部分があると誤動作の原因となります

テープに何も記録されていない部分を無記録部分と言います。同じテープの中の何も記録 されていない部分から撮影を開始すると、タイムコードは「00:00:00」(分:秒:フレーム) から新たにタイムコードを記録していきます。1本のテープの中に複数の同一タイムコー ドが記録されるため、自動編集などの誤動作の原因になります。

次のような場合は一度再生して、場面の終わりを確かめてから撮影してください。 撮影後に確認のため再生してみたテープで引き続き撮影するとき 撮影の途中で電源やバッテリーが切れたとき 使い切っていないテープをビデオカメラから出し入れして撮影するとき 途中まで撮影したテープを使って撮影するとき テープの途中にある無記録部分に撮影したいとき



再生ズーム、画面の移動

別売アクセサリーキットのリモコン(▶37 142ページ)を使うと、ビデオカメラでテープを 再生しているときに、画面をズームすることができます。また、ズームした映像の中のお好き な場所に画面を移動させることができます。ここでは画面のズームと移動方法を説明します。









シフトボタンを押しながら上下左右ボタンを押す



ズームをやめたいときは

を押した後に再生ボタンを押します。



ズームしたときの映像は 通常の再生画面よりも多少再生映像が粗く 押します。または、リモコンの停止ボタン なります。

再生映像に「ゴースト」を加えたときは ズーム中でも通常再生画面に戻ります。



80

再生画面に演出効果を加える

別売アクセサリーキットのリモコンを使うと、テープを再生しているときに画面に演出効果(■3 80ページ)を加えることができます。ここでは再生画面に演出効果を加える方法を説明します。





インデックス画面

マルチメディアカードに撮影した画像をインデックスで表示します。どのような画像が記 録されているか確認するときなどに便利です。画質の種類がわかるほか、どの画像がプロ テクト (削除防止)されているか確かめられます。



001: 画像ナンバー

画像ナンバーは記録された順に001, 002,003 というように付けられ ます。記録画像が001から010の10 画像あるとき、002,004,006の3 画像を削除すると画像ナンバーは新し く付け直されて、001から007まで の7画像になります。

F/S/E:画質モード

記録している画像の画質を表します。 画質の良い順にファイン(F)、スタン ダード(S)、エコノミー(E)の3種 類があります。

- 🔒 : プロテクト
 - 画像にプロテクト(削除防止)をかけ ると [●] マークが付きます。プロテク トをかけた画像は、プロテクトをはず さないと削除できなくなるので、大切 な画像を誤って削除することを防ぎま す。

選択画像

画像を選ぶ時は、選択ダイヤルを回し て緑色のわくを選択したい画像のとこ ろへ移動させます。

緑色のわくで囲まれた画像が現在選択 されている画像です。



インデックス再生

インデックス再生画面では、6画面ずつ表示します。たくさんの画像の中からお好みの1 画面を選ぶときに便利です。画像を選んでから選択ダイヤルを押せば、通常の再生をする こともできます。



電源ダイヤルで「DSC再生」 を選び選択ダイヤルを押す 再生メニュー画面が出ます。

インデックス画面が出ます。

押す

を押す

を再生します。

選択ダイヤルで「インデック

ス」を選び、選択ダイヤルを

選択ダイヤルで表示したい 画像を選び、選択ダイヤル

インデックスで選択した1枚の画像

電源ダイヤルが「DSC再生」のとき、マ ルチ画面ボタンを押すだけでインデックス 画面を表示させることができます。



ੑ 選択ダイヤル を押す









B

画像が記憶されていないとグレーになって 選択できません。 応用操作



スライドショー

マルチメディアカードに記録した画像を下から上にスライドさせて自動再生することがで きます。





再生メニュー画面が出ます。



選択ダイヤル を押す



ボタン(□)を押します。



スライドショー



画像がつながってゆっくりと下から上に向かって 移動します。画像が完全に表示されるとちょっと 止まり、再度移動を開始します。

タイトルをつけて再生する

撮影時にタイトルをつけなくても再生時につけることができます。ビデオプリンターで印 刷するときなどに効果的です。





タイトルボタンを押す 現在選ばれているタイトルが表示 されます。





マルチ画面ボタンを押す タイトルインデックス画面が表示 されます。







選択したタイトルが表示画像と合 成されます。



応用操作

タイトルを消したいときはタイトルボタ ンを押します。



ことがあります。

97



マルチ画面

マルチメディアカードに記録した画像を分割画面にして再生することができます。同じ画像が4枚並んだ同画面4分割、16枚並んだ同画面16分割、異なる画像が4枚並んだ異画面 4分割があります。ビデオプリンターで印刷してシールなどをつくるときなどに便利です。



選択ダイヤル

を押す

詽

ファイル高峰

タイトル削除 フォーマット メニュー終了





設定項目が点滅します。





同じ画像でマルチ画面をつくりたいとき

選択ダイヤルで「同4画面」 または「同16画面」を選び、 選択ダイヤルを押す 同画面4分割または同画面16分割の 画像ができます。



異なる画像でマルチ画面をつくりたいとき

選択ダイヤルで「異4画面」 を選び、選択ダイヤルを押す マルチ画面インデックスが出ます。

選択ダイヤルで使いたい画像
を選び、選択ダイヤルを押す
インデックスに \マークが付いて、
使いたい画像が1つ決定します。
決定した画像の使用を取り消したい
ときは、選択ダイヤルで取り消した
い画像を選び、選択ダイヤルを押し
ます。選択されていることを表す \
マークが消えます。













マルチ画面をやめるときは 早送りボタン(DD)または巻戻しボタン(<∇)で別の画像を再生します。 マルチ画面の内容を変更したいときは 一度通常画面に戻してからメニューの「マルチ画面」の項目を変更してください。



プロテクト(削除防止)

マルチメディアカードに記録した必要な画像にプロテクト(削除防止)をかけておくこと ができます。大切な画像を誤って削除することが防げます。









プロテクト画面が出ます。 手順 3 に進みます。





画像をプロテクトしていてもフォーマットした場合は 削除されます。必要な画像はパソコンに転送して保存 してください。

画像プロテクトをかけたいときは





選択ダイヤルを上に回して 「EXIT」を選び、選択ダイヤ ルを押す

通常再生画面に戻ります。



画像のプロテクトをはずしたいときは



選択ダイヤルでプロテクト (削除防止)をはずしたい画 像を選び、選択ダイヤルを 押す 選んだ画像の ^①マークが消えてプ ロテクトがはずれます。 他にもプロテクトをはずしたい画像が あるときは、手順3を繰り返します。

選択ダイヤルを上に回して 「EXIT」を選び、選択ダイヤ ルを押す 通常再生画面に戻ります。



応用操作



画像を削除する

マルチメディカードに記録した不要な画像を削除すると、削除した分だけメモリーに空が でき撮影できる枚数を増やすことができます。削除には全ファイル削除と選択ファイル削 除があります。





ファイル削除画面が出ます。 手順

に進みます。





削除すると画像は失われます。 誤って削除してしまわないように、必要な画像にプロテクトをかけるか、パソコンに画像 をコピーすることをお勧めします。 削除中はマルチメディアカードを取り出したり、電源を切らないでください。故障などの 原因となることがあります。 また、別売のACアダプターをお使いください。途中でバッテリーがなくなると、故障の 原因となります。



プロテクトされている画像も不要なときは、「画像のプロテクトをはずしたいときは」(『37101 ページ)をご覧になり、プロテクトをはずしてから全ファイル削除を行います。 103

応用操作



タイトルを削除する

HS-V9KIT(別売)を使用するとパソコンで作ったタイトルをマルチメディアカードに取り込むことができます。ここでは、マルチメディアカードに取り込んだタイトルが不要になったときに削除する方法を説明します。タイトル削除には全タイトル削除と選択タイトル削除があります。





タイトル削除画面が出ます。 手順 ❸ に進みます。 インデックス スライドショー スライドショー ガルチ画面 切 赤外線通信 切 フロテクト ファイル削除 フィーマット メニュー終了



削除中はマルチメディアカードを取り出したり、電源を切らないでください。故障などの 原因となることがあります。 また、別売のACアダプターをお使いください。途中でバッテリーがなくなると、故障の 原因となります。



パソコンで作ったタイトルがマルチメディアカードに取り込まれていないときは、タイト ル削除を実行できません。 本機に内蔵されているタイトルは削除できません。

タイトルを選択して削除したいときは

- 選択ダイヤルで「選択タイトル削除」を選び、選択ダイヤルを押す
 ^{削除画面が出ます。}
- 選択ダイヤルで削除したいタ イトルを選び、選択ダイヤル を押す

削除したいタイトルに×が付いて選択されます。



- B 選択ダイヤルを上に回して 「NEXT」を選び、選択ダイ ヤルを押す ^{削除確認画面が表示されます。}
- 選択ダイヤルで「実行」を 選び、選択ダイヤルを押す _{選択したタイトルが削除されます。} 削除をやめたいときは、「キャンセル」 を選びます。









全タイトルを削除したいときは







ビデオプリンターで印刷する[コードで接続]

ビクター製ビデオプリンターGV-DT3などを使って、マルチメディアカードまたはテープの再生画像をビデオプリンターに送信して印刷します。



DVコード、S映像コード、映像/音声コードは必ずフェライトコアを取り付けた側を本機または、ドッキングステーションに接続してください。

本機とビデオプリンターを接続する S映像コードで接続するときは、本機とトッキングステーションを接続してから ビデオプリンターに接続してください。ドッキングステーションとの接続方法 の詳細は58ページを参照してください。 DVコードで接続するときは、ノイズを除去するために別売アクセサリーキット VU-VX7KITに付属のフェライトコアをDVコードに取り付けてください。 取り付けかたはアクセサリーキットの取扱説明書を参照してください。



*機を再生し、プリントしたいところで
 ビデオプリンターの記憶ボタンを押す
 本機またはリモコンを操作してテープまたはマルチメディアカードを再生して
 ください。
 タイトルを付けて再生すると楽しいプリントができあがります。(
 『37 97ページ)

ビデオプリンターの記憶ボタンを押すと、静止画が記憶されます。





ビデオプリンターで印刷する前に ご使用になるビデオプリンターの取扱説明書 もお読みください。 DVコード接続でテープを再生しているときは 本機のDV入/出力端子からは、タイトル画像 が出力されません。 応用操作



IrTran-P 対応ビデオプリンターで印刷する【IrDA送信】

赤外線画像通信(IrTran-P準拠)に対応したビクター製ビデオプリンターGV-DT1, GV-DT3, GV-HT1などを使って、マルチメディアカードの再生画像をコードレスでビデオプ リンターに送信して印刷します。




した」のメッセージが出たら、向きや電源 を確認してからやり直します。

タイトルをつけた画像を送信することがで きます。

IrDA赤外線通信による画像データの送受信 は、送り側と受け側が1:1でなければなり ません。本機から複数のビデオプリンター

に画像を送っても、最初に応答した1台の ビデオプリンターだけが、画像データを受信 してプリントする仕組みになっています。 ビデオプリンターで印刷する前に ご使用になるビデオプリンターの取扱説 明書もお読みください。



IrTran - P (Infrared Transfer Picture): 赤外線画像データ通信の規格で、こ れに準じた機器は、メーカーの区別 なく赤外線による画像通信をおこな

うことができます。

応用操作

プロテクト ファイル削除 タイトル削除 フォーマット メニュー終了

インデックス スライドショ・ マルチ画面

赤外線通信

選択ダイヤルを押す

メニューを終了し、通常の再生 画面に戻ります。

•忉••

■送信

スタート/ストップ/送信 ボタンを押す

画面に「赤外線送信中」の表示 が出てプリンターへ画像の送信 が始まります。

送信が終わったらプリンターで 印刷の操作をします。自動的に 印刷の始まるプリンターのとき はそのままお待ちください。



ダビングする

ここでは、本機で撮影したテープをビデオデッキを使ってダビングする方法を説明します。 S映像端子付きのビデオデッキと本機をS映像コードを使ってダビングすると、より高画 質の映像をダビングできます。



ビデオデッキの録画ボタンを押す

本機、またはリモコンを操作してテープを再生してください。

ビデオデッキでダビングする前に 画面に ご使用になるビデオデッキの取扱説明書も ングし お読みください。 テレビ カットしたい映像があるときは そのま ビデオデッキの一時停止ボタンを押してダ 消して ビングを一時停止させ、ダビングしたい場 モード 面がテレビや液晶画面に現われたら録画を 再開してください。 を消し ビデオデッキの録画停止ボタンを押しま す。

画面に表示されるメッセージを消してダビ ングしてください

テレビの画面に表示されるメッセージは、 そのままダビングされます。メッセージを 消してからダビングしてください。「音声 モード表示」(13 28ページ)を消したい ときは、リモコンの画面表示ボタンを押し ます。「日時表示」や「タイムコード表示」 を消したいときは、メニュー選択画面で 「日時表示」または「タイムコード」を「切」 に設定します(13 88、90ページ)。

デジタルダビングする

ここでは、DV端子付ビデオ機器にダビングする方法を説明します。デジタル信号でダビ ングするために画質や音質の劣化がほとんどありません。



電源を入れない状態で 本機とDV端子付ビデオ機器を接続する ノイズを除去するために、別売アクセサリーキットVU-VX7KITに付属のフェライトコアをDVコードに取り付けてください。取り付けかたは、アクセサリーキットの取扱説明書を参照してください。 DVコード(別売)で、本機のDV入/出力端子とDV端子付ビデオ機器のDV端子を接続してください。
本機を再生し、ダビングしたいところで

本機を再生し、タビングしたいところで DV端子付ビデオ機器の録画ボタンを押す 本機またはリモコンを操作してテープを再生してください。

よ1台だけです。本機
や無記録部分を再生すると
れたりダビングが停
す。
演出効果」デジタル
設定していてもDV出
『の通常再生映像しか
V入力しているときは
が出力されません。

本機を録画側として使うときは

- ①録画モードを選ぶ(『37136ページ)。
- ②電源ダイヤルを「再生/PC」にする。
- ③スタート/ストップボタンを押すと、画面上に「DVイン」表示が出て録画一時停止状態になります。
- ④録画一時停止状態で、スタート/ストッ プボタンを押すと録画を開始します。
- ⑤ 再度スタート / ストップボタンを押すと、 録画一時停止状態になります。



音声を加える(アフレコ編集)

録画モードSPで撮影しておくと、後でオリジナルテープにナレーションなどを追加することができます。アフレコ編集は、別売アクセサリーキットのリモコン(『377142ページ)を 使用して行います。





リモコンの





アフレコボタンを押しながら一時停止ボタンを押す 画面にアフレコ編集アイコンが表示されます。





アフレコ編集で吹き込んだ音声は 撮影時の音声とは別に、アフレコ編集した声がステレオ音 声で記録されます。



アフレコ編集が始まり、吹き込んだ声が記録されます。





画面に「音声アフレコできません」と表示されたときは LPモードで撮影したテープ、または他機で48kHzの音声を 記録したテープにはアフレコ編集できません。 別の場面からアフレコ編集を再開したいときは リモコンの「一時停止ボタン」を押します。ビデオが静止 画になります。リモコンの停止ボタンを押してアフレコ編 集を終了し、アフレコ編集を再開したい場面を表示させて から再び編集を行ってください。 別売のステレオマイクを使ってアフレコ編集したいときは ドッキングステーションのマイク入力端子(13 25ページ) にマイクを接続してナレーションなどを吹き込みます。 ノイズを除去するために別売のアクセサリーキットVU-VX7KITに付属のフェライトコアをマイクコードに取り付 けてください。取り付けかたはアクセサリーキットの取扱 説明書を参照してください。 自分の声を聞きながらアフレコ編集したいときは アフレコ編集中の声は、ビデオカメラのスピーカーからは 出ません。ビデオカメラのAV出力端子(『3 22ページ)に 別売のヘッドホンを接続して、声を聞いてください。



ビデオを自動で編集する(自動編集)

撮影済みのビデオの中からお好きな場面を8場面まで選んで、ビデオデッキのテープに自動的にダビングすることができます。あらかじめアフレコ編集(LST112ページ)してあるビデオを編集すると、テレビドラマや映画のようなビデオを作成することができます。 編集する場面と場面の間に場面切替効果(LST74ページ)を挿入したり、演出効果 (LST80ページ)を使って映像そのものに変化をつけることもできます。自動編集は、ビデオカメラ、および別売のリモコン(LST142ページ)とご家庭のビデオデッキを接続して行います。

ビデオデッキをリモコンに登録する

自動編集では、別売のリモコンを使用してご家庭のビデオデッキを操作します。ここでは、 自動編集を行う前に、ご家庭のビデオデッキのメーカーをリモコンに登録する方法を説明 します。ビデオデッキをリモコンに登録しておくと、自動編集以外でもリモコンでご家庭 のビデオを操作できるようになります。



メーカー名	リモコン信号	リモコンのボタン1	リモコンのボタン2
ビクター	A	🔍 ビデオ準備	⇒巻戻し
	В	🔍 ビデオ準備	●停止
	С	🔍 ビデオ準備	シ シフト
アカイ	A	🕲 停止	電早送り
	В	🕲 停止	♥再生
	С	💭 ここから/ここまで	🖓 ここから/ここまで
サンヨー	A	🖷 停止	ॎॗॕ●再生
	В	ジ ・シフト	11-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1
	С	シフト	🖄 プログラム編集入/切
	D	ここから/ここまで	😶 ビデオ準備
シャープ	A	😨 巻戻し	雷一時停止
	В	😨 巻戻し	🙆 プログラム編集入/切
ソニー	A	👕 停止	∰一時停止
	В	🐨 停止	🙆 プログラム編集入/切
	С	◎ シフト	回 ビデオ準備
	D	● シフト	電 巻戻し
東芝	A	🖺 停止	😶 ビデオ準備
	В	🚏 停止	⇒巻戻し
NEC	A	🔊 シフト	🕲 ここから/ここまで
	В	ジラト	◎Ⅲ修正
日立	A	🚏 停止	●停止
	В	🚏 停止	◎ →シフト
フナイ	A	💮 ここから/ここまで	∲ •••• シフト
松下	A	🚭 巻戻し	∲ •••• シフト
	В	😨 巻戻し	🖓 ここから/ここまで
	С	😨 巻戻し	彎巻戻し
	D	😶 ビデオ準備	ॎ●再生
	E	🔍 巻戻し	◎Ⅲ修正
三菱	А	🕲 停止	💭 ここから/ここまで
	В	🖭 停止	◎□●

リモコンのボタン電池がなくなったときは

設定したビデオデッキのメーカー設定も消えてしまいます。ボタン電池 を交換してメーカー設定をやり直してください。

リモコンでビデオデッキを操作できないときは 機種によってはリモコンでのビデオデッキのメーカー設定ができないも のや、特定のボタンだけ操作できないものもあります。ご了承ください。

リモコン各部の名前

リモコン電池交換

1.3

142

142



好きな場面を選んでダビングする

撮影済みのビデオの中からお好きな場面を8場面まで選んで、ビデオデッキのテープに自 動的にダビングします。編集する場面と場面の間に場面切替効果を挿入したり、演出効果 を使って映像そのものに変化をつけることもできます。



リモコンの場面切替ボタンを押します。ボタンを押すたびに液晶画面やテレビに表示され る場面切替アイコンが変わります。利用したい場面切替アイコンが表示されるまでボタン を押してください。ただし、自動編集する最初の場面では映像が記録されていないため、 「最後の映像によるコーナーワイプ」などを使用することはできません。

116



ビデオカメラの液晶画面やテレビに編集終了場面の映像を表示させ

リモコンのここから/ここまでボタンを押す

ビデオカメラの液晶画面やテレビに編集終了場面のタイムコードが表示されます。



場面の撮り終わりに変化を付けたいときは(■374ページ)

リモコンの場面切替ボタンを押します。ボタンを押すたびに液晶画面や テレビに表示される場面切替アイコンが変わります。利用したい場面切 替アイコンが表示されるまでボタンをくり返し押してください。

録り終わりの場面切替効果を決めると、次の編集開始映像が自動的に録 り終わりの場面切替効果で始まります。ただし、自動編集する最後の場 面では「最後の映像によるコーナーワイプ」などを使用することはでき ません。

また、場面の録り終わりで場面切替効果を使用すると、編集終了時点か らフェードアウトやワイプアウトを行うため、その時間がビデオの編集 時間に加算されます。ただし、デジタルダビングでは変化を付けること はできません。

映像そのものに変化を付けたいときは(123780ページ)

リモコンの演出効果ボタンを押します。ボタンを押すたびに液晶画面や テレビに表示される演出効果アイコンが変わります。ただし、デジタル ダビングでは変化を付けることはできません。

▶ 手順2、3を繰り返して自動編集したい場面を登録する

場面の始めに場面切替を設定したときは、設定した効果のアイコンがカウンター の左側に表示されます。場面の終わりに場面切替を設定したときは、設定した 効果のアイコンがカウンターの右側に表示されます。場面に演出効果を設定し たときは、設定した効果のアイコンが「効果」に表示されます。何も設定して いないときは「切」が表示されます。





好きな場面を選んでダビングする(つづき)

 最初に登録した場面1の付近までテープを巻き戻したあと一時 停止する

> リモコンやビデオカメラの「巻戻しボタン」でテープを巻き戻し、「一時停止ボ タン」を押します。







時停止状態になります。

が一時停止し、ビデオデッキは録画一



リモコンのスタート / ストップボタンでは始まりません。

ビデオカメラとビデオデッキを停止させ、編集を終了する

画面に表示されるメッセージを消して自動編集してください テレビの画面に表示されるメッセージは、自動編集でもそのまま記録されます。 メッセージを消してから自動編集してください。 「音声モード表示」を消す ➡ リモコンの画面表示ボタンを押す。 「日時表示」や「タイムコード表 ➡「日時表示」、または「タイムコード」 示」を消す を「切」に設定する。 (自動編集表示は自動編集をスタートすると消え、ビデオには記録されません)。 編集したい場面を早く探したいときは ➡ (📭 53ページ) 各場面のタイムコードとタイムコードの合計時間は 編集開始場面と終了場面のタイムコードには1秒以下の数値(フレーム)が表示さ れないため、各場面のタイムコードの時間と合計時間が合わないことがあります。 自動編集の登録場面を修正したいときは リモコンの「修正ボタン」を押します。ボタンを押すたびに最後から登録場面が消 去されます。



ダビング中のリモコンの位置は

ビデオデッキのリモコン受光部に向けてください。障害物があるとうまくダビングできま せん。

こんなときは自動編集できません

- ・同じタイムコード(13790ページ)が2つ以上存在するビデオでタイムコードを指定しても、どのタイムコードかわからないため誤動作することがあります。
- ・編集終了場面のタイムコードの値が編集開始場面の値より小さいときは自動編集できません。
- ・編集終了場面と開始場面までの早送り時間がビデオデッキの一時停止可能時間(当社の場合約5分以内)を超えるときは、自動編集できません
- ・リモコンのプログラム編集入/切ボタンを押して「切」にしたときは、自動編集に登録した内容すべてが消えてしまいます。
- ・編集開始場面や終了場面の前後に無記録部分があるときは、ブルーバック(青い画面)を 記録してしまうことがあります。
- ・自動編集中にビデオカメラを操作すると、ビデオデッキが録画一時停止状態になり、自動 編集を中止します。 編集終了場面を決めずにダビングしたときは ビデオの最後まで自動的にダビングします。

🂬 知っておきたい自動編集のしくみ

普通に自動編集したときは 撮影済みのビデオの中から最大8つまで の場面を指定して、お好きな順番に並べ 替えてダビングすることができます。普

通に自動編集すると、ビデオは次のように ダビングされます。

場面切替や演出効果を入れて自動編 集したときは

自動編集するビデオの最初と終わりに場 面切替を入れたり、映像そのものに演出 効果を付けてダビングすることができま す。場面切替や演出効果を入れて自動編 集すると、ビデオは次のようにダビング されます。







応用操作



より正確に自動編集する(シンクロ補正)

ビデオデッキには反応の早いものと遅いものがあります。自動編集(LST)114ページ)で ビデオカメラとビデオデッキを同時にスタートさせてもそれぞれ動き出すタイミングが異 なるため、余計な場面をダビングしてしまったり、必要な場面をダビングできなかったり することがあります。そんなときはビデオカメラ側でビデオデッキの録画タイミングの誤 差を補正してから再度自動編集を行ってください。シンクロ補正は、ビデオカメラ、およ び別売のリモコンとご家庭のビデオデッキを接続して行います。

録画タイミングのズレを確認する

任意の場面を自動編集してみて、ビデオカメラの再生開始タイミングとビデオデッキの録 画開始タイミングのズレを確認します。



指定した編集開始場面よりも後の場面から録画されているときは、ビデオカメ ラの再生開始時点よりも後にビデオデッキが録画を開始しています。 このようなときは録画タイミングのズレを調節する必要があります。



自動編集を行う前に 数回自動編集のテストを行って補正値が適切であることを 確認してから、最終的な自動編集を行ってください。 補正しても録画タイミングが合わないときは ビデオデッキによっては、録画タイミングのズレを補正し きれないことがあります。ご了承ください。

録画タイミングのズレを補正する

「録画タイミングのズレを確認する」(LTST 120ページ)でビデオカメラの再生開始タイミ ングとビデオデッキの録画開始タイミングのズレがあったときは、録画タイミングのズレ を補正します。





マルチメディアカードからテープに画像をダビングする

ここでは、マルチメディアカードに記録された画像をテープにダビングする方法を説明します。







液晶画面を開く 画面に再生画像が映ります。





















テープからマルチメディアカードに画像をダビングする

ここでは、テープに記録された画像をマルチメディアカードにダビングする方法を説明します。





2 再生ボタン、早送り/巻戻し ボタンでダビングしたい画 像を探す















マルチメディアカードが入っていないときなどは 手順 ⑤ で「メモリーカードへ記録できません」と表示されます。 ワイド効果をつけて撮影したテープの画像をマルチメディアカー ドにダビングしたときは、ワイド用の識別信号はダビングされま せん。



IrTran-P**を使って画像をコピーする**

ここでは、2台の本機を使用してマルチメディアカードの画像をコピーする方法を説明し ます。



【送受信共通】 電源ダイヤルを「DSC再生」 に合わせる DSC再生モードになります。







【送受信共通】 選択ダイヤルで「赤外線通信」 を選ぶ









【送信側】

選択ダイヤルを押す メニューを終了し、通常の再生画面 に戻ります。





【送信側】

スタート/ストップ/送信ボ タンを押す

「赤外線送信中」の表示が出て選択 した画像を送信します。

【受信側】

選択ダイヤルを押す メニューを終了し「赤外線受信中」 の表示が出ます。表示が消えたら、受 信(コピー)完了です。

【送信側】

タイトルをつけた画像を送信することができます。

送信終了後、メニューの「赤外線通信」を「切」に戻してください。

送信を途中でやめたいときは、スタート/ストップ/送信ボタンを押します。「赤外線通信できませ んでした」の表示が出ます。

スタート/ストップ/送信ボタンを押してから60秒後に「赤外線通信できませんでした」の表示が 出たら、向きや受信する機器の電源を確認してからやり直します。

【受信側】

「赤外線通信できませんでした」の表示が出たら、向きや送信する機器の電源を確認してからやり 直します。

受信完了、または受信に失敗したときメニューの赤外線通信が自動的に「切」に戻ります。







送信ボタン



応用操作

パソコンにつなぐ

HS-V9KIT(別売)を使用すると静止画像をパソコンに取り込んだり、パソコンで作ったタ イトルをマルチメディアカードに取り込むことができます。またDV端子付キャプチャーボー ド(GV-DV1000:別売)を搭載したパソコンにも静止画像を取り込むことができます。



日時情報などは、パソコンに取り込むことができません。 GV-DV1000を使用するときは、GV-DV1000に付属のDVコードをご使用ください。 HS-V9KIT / パソコンのDV端子付キャプチャーボード (GV-DV1000)の取扱説明書も ご覧ください。

D∨端子付ビデオ機器につなぐ

デジタルプリンターGV-DT3(別売)を使用するとダイレクトプリントやキャプチャー画像をパソコンに送ることができます。またDV端子付ビデオ機器に画像データをデジタル ダビング(画質や音質の劣化がほとんどありません)ができます。



本機とDV入力端子付ビデオ機器をDVコードで接続しているとき、テープを静止画再生 / スロー再生 / 早送り再生 / 巻き戻し再生などをすると、DV入力端子付ビデオ機器の画面 に色つきのモザイクがかかったり、画面が黒くなったりすることがあります。 129

応用操作

システム設定メニューについて

ここでは、お好みスイッチ M で電源ダイヤルを「撮影」、「5S」または「DSC」にして いるときビデオカメラのシステム設定を変更する方法を説明します。

*「シーン」、「ボイスポジション」、「静止画記録選択」は電源ダイヤルを「撮影」にして いるときのみシステム設定メニューに表示される項目です。

項目	概 要	設定内容
テレマクロ	 「切」:通常はこの位置にセットします。 「入」:近くにある被写体を、画面いっぱいにズームアップして撮影することができます。(目安:約60cmの距離まで近づいて撮影できます。)ただし、ズーム中はピントが合わないこともあります。テレマクロが'切'になっていると、ズームの最望遠点で1m以上離れないとピントは合いません。 	切 /入
*シーン	 ・「5S」:スタート/ストップボタンを押すと、自動的に約5秒間撮影します。 ・「5SD」:5秒撮影の後、5分以内に再び5秒撮り撮影を行うと、前の映像の最後(静止画)に約2秒間映像を重ねて撮影してから(オーバーラップ撮影)5秒撮影を行います。 ・「アニメ」:スタート/ストップボタンを押すと約1/3秒間撮影を行います。これを繰り返すことで、アニメーションのような映像を撮ることができます。 	58/58D/7=≯
ブザー / タリー	 「入」:ビデオカメラの動作確認音、記念写真の「カシャッ」という 効果音、撮影中ランプ(タリーランプ)の点灯がオンになり ます。 「切」:オフになります。ただし、記念写真の「カシャッ」音は、テー プに録音されます。 	入/切
* ボイス ポジション	 ・「入」:風による雑音など軽減して録音します。画面に 《 が表示されます。 ・「切」:自然のままの音を録音します。 	切 /入
IDナンバー	 別売のHS-V9KITなどを使ってパソコンやJLIP対応のAV機器からビデオカメラを操作するときに必要なIDナンバーを設定することができます。「01」~「99」まで設定できます。 	01~99 (06)
*静止画 記録選択	・「テープ」:電源ダイヤルが「撮影」で静止画(記念写真)撮影する とき、テープだけに記録します。 ・「テープ&カード」:電源ダイヤルが「撮影」で静止画(記念写真) 撮影するとき、テープだけでなくマルチメディ アカードにも記録します。	テープ / テープ&カード
デモモード	 「入」:演出効果などをデモンストレーションで確認できます。電源を切/入しても、デモモードは「切」になります。カセットが入っていると、デモモードを「入」にすることができません。 	切 /入

最初に設定されている内容は、 で示してあります。 設定方法は132ページに説明してあります。



- アニメ撮影では、「録画モード」をLPにしていても、SPモードで記録されます。



モニタ - 画面上で音声モード表示を消したいときは オンスクリーンを「切」にする(『33134ページ)か又は、リモコンの 画面表示ボタンで消します。

システム設定メニューの設定方法

ここでは、システム設定メニュー共通の設定方法を説明します。



例)「テレマクロ」を「入」にする











選択ダイヤルで「システム設 定」に合わせる











デモモート

戻る

ID+ンバ-

デモモード

システム設定 マクロ

ボイスポジション

静止画記録選択

切

06

テーブ 切



日時設定メニューについて

ここでは、お好みスイッチ M で、電源ダイヤルを「撮影」、「5S」または「DSC」にしているとき、ビデオカメラの画面に表示されるメッセージの表示方法や日時を変更する方法を説明します。

項目	概 要	設定内容
シンプル表示	 ・「入」:ビデオカメラの液晶画面やテレビに日時、 テープ残量、録画モードなどの表示を出 しません。 ・「切」:ビデオカメラの液晶画面やテレビにすべ ての表示を出します。 	切 /入
オンスクリーン	 ・「入」:メッセージがテレビに表示されます。 ・「切」:メッセージがテレビに表示されません。 	切 /入
日時表示	 「入」:ビデオカメラの液晶画面やテレビに日時 が表示されます。 「切」:日時が表示されません。 	入 /切
年月日時計	・選択ダイヤルを押すと「年月日」「時計」の「年」 が点滅します。選択ダイヤルを上下に動かして 「年」を合わせます。選択ダイヤルを上に動か すと数値が大きくなります。下に動かすと小さ くなります。数値を表示させて選択ダイヤルを 押し、「月」「日」「時」「分」の順で合わせます。	
	・年は 西暦の下2ケタ で合わせます。 ・時計は12 時間表 示方法です (AMは午前、PMは午後) ・AM12:00 夜中 ・PM12:00 正午	

最初に設定されている内容は、で示してあります。

「シンプル表示」、および「オンスクリーン」の 設定内容はお好みスイッチを 【にしたときも働きます。 オンスクリーンの設定内容はリモコンの画面表 示ボタンでも切替えることができます。 再生時の日時表示は再生メニューで設定します。 日時設定メニューと再生メニューにある「シン プル表示」の設定は連動しています。



「日時を設定してください!」が表 示されたときは、時計用電池(内蔵) がなくなっています。本機にバッテ リーやACアダプターなどの電源を 24時間以上接続してください。時 計用電池が充電されます。

時設定メニューの設定方 ここでは、日時設定メニュー共通の設定方法を説明します。 П Α 選択ダイヤルの使い方 メニューを 選択する 決定する 上下に回す ~(8 表示する 畑す 押す 例)日時設定モードを変更する 選択ダイヤルを押す お好みスイッチ M、電源ダ イヤル「撮影、または「DSC」 で選択ダイヤルを押す 12.25 定る 選択ダイヤル 選択ダイヤルで「切」に を押す 選択ダイヤルで「モードメニュー」 合わせる に合わせて選択ダイヤルを押す 選択ダイヤルを上下に回すたび に、設定可能な項目が点滅表示 されます。ここでは「切」を選 択します。 ↓ フラッシュ明るさ ±0 ▶ モードメニュー 1 メニュー終了 選択ダイヤルを押す 選択ダイヤルで「日時設定」に合 「切」の点滅が消え、選択が確定 わせて選択ダイヤルを押す します。カーソルは自動的に「戻 る」に移動します。 401 入 AGC 切 選択ダイヤルを2回押す メニューを終了し、通常の撮影 という ₹[(メニュー終了 画面に戻ります。 選択ダイヤルで「日時表示」 (選択したい内容に)に合わせる へ '99.12.25 PM 5:30

モードメニューについて

- ここでは、お好みスイッチ M で撮影するとき、より効果的な撮影を行う方法を説明します。 * 「録画モード」、「ワイド効果」は電源ダイヤルを「撮影」または「5S」にしている ときのみモードメニューに表示される項目です。
- * * 「 画質設定 」 は電源ダイヤルを「 DSC 」 にしているときのみ、 モードメニューに表示される項目です。

項目	概 要	設定内容と参照ページ
*録画モード	撮影する際のテープの送り速度を変えることができます。 「LP」は「SP」に比べてテープの速度が遅くなるため、 撮影時間は「SP」の1.5倍です。「SP」で撮影すると、 あとで「アフレコ編集」をすることができます。	SP /LP
*ワイド効果	「ワイド」を選択すると、ワイドテレビにピッタリの横 長の画面を撮ることができます。「シネマ」を選択する と、映画のように画面の上下に黒い帯が入った映像を撮 ることができます。	切 /ワイド/シネマ
* * 画質設定	マルチメディアカードに撮影する際の画質を変えること ができます。画質は良い順からファイン、スタンダード、 エコノミーです。	ファイン /スタンダード /エコノミー
ズーム	ズームできる最大倍率を、10倍、40倍、100倍から 選択することができます。	10倍/ 40倍 /100倍
手ぶれ補正	撮影中に生じる小さな揺れを自動的に補正することがで きます。設定が「入」になっているときは、画面に「 〔�゚」。」 が表示されます。	入 /切
感度アップ	ビデオカメラは暗いところでも画面が明るくなるように 撮影します。この機能を「切」に設定することで、見て いる明るさそのままをビデオに撮ることができます。	AGC /切/オート
セルフタイマー	セルフタイマー撮影するときに「入」に設定します。	切 /入(📭 60ページ)
フラッシュ	暗い所で記念写真(静止画)を撮る場合に、使用します。 オート:暗いと自動的にフラッシュを発光します 入 :常にフラッシュを発光します。 切 :常にフラッシュは発光しません。 オート 赤目軽減:フラッシュ発光時、人物の目が 赤くなるのを補正します。	オ-ト /入/切/オート 赤目軽減 (┖☞ 62ページ)
日時設定	「日時設定メニューについて」を参照してください。	■ 134ページ
システム設定	「システム設定メニューについて」を参照して ください。	☞ 130ページ

・最初に設定されている内容は で示してあります。

・設定方法は138ページに説明してあります。

各項目の補足説明

録画モード

本機の「LP」モードで撮影したテープは本機で再生することをおすすめします。他のデジタル ビデオではうまく再生できない場合があります。

ワイド効果

普通のテレビ(画面比率4:3)やファインダー、液晶画面で見るときは

ワイド映像は、撮影時、再生時ともに縦長の映像が映ります。シネマ映像は、撮影時、再生時と もに上下に黒い帯が入った映像が映ります。

ワイドテレビで再生するときは

ワイドで撮った映像には、ワイド用の識別信号が記録されています。ドッキングステーションの S2出力端子をS映像コードでワイドテレビに接続してください。テレビのS2端子に接続すれば、 ワイド、シネマをテレビが自動判別します。テレビのS1端子に接続すると、ワイドを自動判別 します。テレビ側にS2またはS1端子がないときは、S端子に接続してください。自動判別はで きません(詳細はお使いのワイドテレビの取扱説明書を参照してください)。

ビデオデッキでダビングしたワイド映像を再生するときは

ワイド映像になるようにテレビ側でモードを切り替えてください(詳細はお使いのワイドテレビの取扱説明書を参照してください)。

- ワイド映像とシネマ映像を混在させて撮ったときは
- 早送り再生中、巻戻し再生中は、ワイド映像とシネマ映像を判別できません。

シネマモードにしてタイトルをつけた映像をワイドテレビで見ると、テレビによってはタイトルの上下が切れることがあります。

画質設定

モードによって撮影可能枚数が異なります。

おおよその撮影可能枚数が画面右上に表示されます。(『3726ページ)付属のマルチメディアカー ドの撮影可能枚数はファイン:約30枚、スタンダード:約50枚、エコノミー:約100枚です。 また、撮影画像、使用条件、使用時の温度等によって撮影可能枚数が異なります。

ズーム

10倍以上のズーム (デジタルズーム)を使うときは

10倍まではレンズの機能で映像をズームしますが、10倍以上は映像をデジタル処理するため、 多少映像品質が劣化します。(1237 136ページ)

手ぶれ補正

- デジタル処理するため、多少映像品質が劣化します。
- フルオートモードの手ぶれ補正は

「手ぶれ補正」を「切」に設定していても、自動的に「入」になります。

三脚などでビデオカメラを固定して撮影するときは

「手ぶれ補正」を「切」にしてください。「入」のままだと被写体の動きに合わせて必要のない 補正を行い、不自然な映像になることがあります。

手ぶれが大きいときやコントラスト(明暗差)のほとんどない被写体を撮るときは、補正できないことがあります。

映像をデジタル処理する機能と同時に使えないことがあります。

手ぶれ補正が働かないときは、液晶画面の「〇,」表示が点滅します。

感度アップ

「AGC」で撮影した画面は、デジタル映像を処理して実際よりも明るい映像を記録します。ただし、映像がザラザラした感じになります。

「オート」で撮影した画面は、自動的にシャッタースピードを調整して、実際よりも明るい映像 を記録します。ただし被写体の動きは多少不自然になります。

モードメニューの設定方法

ここでは、モードメニュー共通の設定方法を説明します。



例)ズームを変更する





























アクセサリーキット(別売)

ビデオカメラをご使用になるには、別売のアクセサリーキット(VU-VX7KIT)をお買い 求めください。



アクセサリーキット (つづき)			
編集コード 長さ:約1.5m 自動編集用	映像/音声コード(3.5) 3.5 ミニプラグ ピンプラグ×3 長さ:約1.5m ビデオカメラとテレビ、 またはビデオデッキ接続用	S映像コード 長さ:約1.5m ドッキングステーションと S映像対応のテレビ、 またはビデオデッキ接続用	
映像 / 音声コード 長さ:約1.5m ピンプラグ×3 ドッキングステーション とテレビ、またはビデオ デッキ接続用	フェライトコア(大) (別売DVコード用)	フェライトコ <i>ア</i> (小) (別売マイクコード用)	
	その他のアクセサリー: パッテリーパック パッテリーキット パッテリーキット DVケーブル マルチメディアカード マルチメディアカード マルチメディア・ナビゲータ	BN-V514 VU-V856KIT VU-V840KIT VC-VDV204 CU-MMC04 CU-MMC08 ターパック HS-V9KIT ック GV-DV1000	

141

その他

リモコン(別売)

別売のアクセサリーキットにあるリモコンを使って、再生中や編集中に、ビデオカメラをリ モートコントロールすることができます。ビデオカメラのリモコン受光部に向けて使用し ます。





ボタン名	ボタンの機能	参照ページ
リモートポーズ (入力) 端子	編集コードで接続します。	116
(T) 【T】ズームボタン	【T】を押すと映像が大きくなります。	50,92
(W) 【W】ズームボタン	【W】を押すと映像が小さくなります。	
シフト シフトボタン	拡大した再生映像を上下左右に動かすときに、押し ます。また ビデオデッキを操作するときに押します。	114, 92
(です) スロー(逆転)ボタン/左ボタン	テープをスローで巻き戻し再生します。 また、再生ズームした映像を左に動かします。	53, 92
(平) スロー(正転)ボタン/右ボタン	テープをスローで再生します。 また、再生ズームした映像を右に動かします。	53, 92
🔿 上ボタン	再生ズームした映像を上に動かします。	92
アフレコボタン/下ボタン	アフレコ編集を行います。 また、再生ズームした映像を下に動かします。	92, 112
(湖南) 場面切替ボタン	自動編集中に使用したい場面切替効果を選択します。	117
(潮) 演出効果ボタン	再生中や自動編集中に使用したい演出選択をします。	93
演出効果 入/切ボタン	再生映像に演出効果するときに押します。	93
ここから/ここまでボタン	自動編集の開始と終了を指定するときに使用します。	116
(***) 修正ボタン	自動編集を修正するときに使用します。	118
●■ ビデオ準備ボタン	自動編集でビデオデッキを録画一時停止にします。	118
(½) 入/切ボタン	自動編集をするときに押します。	116
(ア) スタート/ストップボタン	撮影のスタート/ストップを行います。	-
(高高) 画面表示ボタン	テレビに出てくるメッセージを出したり、消したり します。	118
() 設定ボタン	編集に使用するビデオデッキのメーカーを設定します。	114
(調) 音声切り替えボタン	テープ再生時の音声を切り替えます [。]	87
(東) 巻戻しボタン	テープを巻き戻すときに押します。 マルチメディアカードに記録された前の画像を再生 するときに押します。	54
● 再生ボタン	テープを再生するときに押します。 オートプレイするときに押します。	55
(型) 早送りボタン	テープを早送りするときに押します。 マルチメディアカードに記録された次の画像を再生 するときに押します。	54
(音) 停止ボタン	テープを停止するときに押します。 オートプレイやスライドショーをやめるときに押し ます。	55
一時停止ボタン	テープを一時停止するときに押します。	-

故障かな?と思ったら

このビデオカメラはマイコンを使用しています。

雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。そんなときはビデオカメラから電源(バッテリー、ACアダプターなど)を外し、あらためてご使用ください。それでも不具合があり、以下の処置をしても改善されない場合は、お買い上げ販売店、またはビクターサービス窓口にご相談ください。

	こんなとき	ご確認ください	参照ページ
電源	電源が入らない	電源は正しく接続されていますか? バッテリーは充電されていますか? 液晶画面を開いていますか? またはファインダーを引き出して いますか?	32 30 22, 23
	「日時を設定して下さい!」 が表示される	内蔵の時計用電池がなくなっています。ACアダプターなどの電源 を24時間以上接続したあと日時を設定してください。	135
撮影中	撮影できない	テープの誤消去防止用つまみが「SAVE」側になっていませんか? 「テープオワリ」になってませんか? 電源ダイヤルが「再生/PC」または「DSC再生」になっていませ んか? カセットカバーが開いていませんか?	153 29 40 33
	映像が出ない	電源をもう一度入れ直してみてください	24
	メニューの機能が使えな い	お好みスイッチが \Lambda になっていませんか?	41
	自動でピントが合わない	「フォーカス」が「手動」になっていませんか? 暗いところや明暗差のないものを撮影していませんか? レンズにゴミや水滴などが付いていませんか?	68 69 155
	撮影中、液晶画面に日時 が出ない	「日時表示」を「切」にしていませんか? 対面撮影していませんか? 「シンプル表示」を「入」にしていませんか?	88 49 134
	5秒撮影で5秒以内に撮 影が終わってしまう	「シーン」で「アニメ」を選んでいませんか?	130
	撮影した映像の縦に明る い線が出る	強い光の当たる被写体を撮影しませんでしたか? 被写体に強い 光が当たると、コントラストの違いで線が出ることがあります。 故障ではありません。	_
	太陽光が映ると、画面が 一瞬赤くなったり、黒く なったりする	故障ではありません。	_
	記念写真(静止画)を撮っ てもフラッシュが発光し ない	+分な明るさがある場合は、「オート」では発光しません。「入」 に切り替えてください。 フラッシュが充電中ではありませんか?画面に 分 が点滅していた ら充電中です。充電には約10秒ほどかかる場合があります。 4マルチ、9マルチではフラッシュは発光しません。 撮影一時停止状態ですか?動画の撮影中ではフラッシュは発光し ません。	62 62
	こんなとき	ご確認ください	参照ページ
-----	--	--	----------------------
	記念写真(静止画)でフ ラッシュをたいて撮って も赤目軽減効果がない	フラッシュ発光を正面から見ていますか?正面から見ていないと 赤目軽減効果が現われにくくなります。 プリ発光を見ていますか?プリ発光を見ていないと赤目軽減効果 が現われにくくなります。 被写体までの距離が離れすぎていませんか?フラッシュの効果は 約0.7mから2mの範囲です。 フラッシュが「オート、赤目軽減」モードになっていますか?モー ドメニューの「フラッシュ」を「オート赤目軽減」に設定して、 赤目防止表示を出してください。	62 62 62 62
	記念写真(静止画)で撮 影した画像が暗い	フラッシュ設定が「切」になっていませんか?「切」以外に設定 してください。 フラッシュ発光部分を指などで覆っていませんか?フラッシュ発 光部分をよく確認して、覆わないようにしてください。 フラッシュの明るさ設定が暗い値(-3)になっていませんか? 被写体までの距離が離れすぎていませんか?フラッシュの効果は 約0.7mから2mの範囲です。	62 22 64 —
	記念写真(静止画)で撮 影した画像が明るい	フラッシュ設定が「入」になっていませんか?「入」以外のモー ドに設定してください。	62
	記念写真で撮影した画像 の色がおかしい	照明の色や被写体に白い部分がない場合または被写体の背後にいろ いろな光源がある場合に色がおかしくなるときがあります。フラッシュ を「入」にするか、白い被写体をを角に入れて撮影してください。	62
	デジタルズームできない	「ズーム」が「10倍」に設定されているときは10倍ズームまで	136
撮影中		しかできません。 「演出効果」で「ゴースト」を選択しているときは、ズームは10 倍ズームまでしか使えません。 「場面切替」で最後の映像ワイプ効果や「オーバーラップ」を選 択しているときはズームは使えません。 ズーム中に連続5秒撮影でオーバーラップ撮影すると、デジタルズー んは勉強さわます	80 75 75
	手振り補正が働かたい	ムは麻疹で10より。 	136
	テ派化開江が働かれて	「入」にしてください。	130
	「演出効果」や「場面切 替」機能が使えない	お好みスイッチがAになっていませんか?	40
	「場面切替」の最後の映 像(静止画)での切替が	最後の場面を記憶している状態になっていますか? 最後の場面を撮影した状態で、電源ダイヤルを「切」にしません	75 79
	使えない	でしたか? 電源が切れていませんか(撮影一時停止を5分以上続けると、自動 的に電源が切れます)?	79
	「場面切替」の「オーバー	最後の場面を記憶した状態で「演出効果」を設定、変更しません	80
	フッフ」が使んない	てしたか? 「演出効果」の「セピア」や「ブラック/ホワイト」「高感度」を	81
		選択していませんか? 「ワイド効果」で「ワイド」を選択していませんか? 選択して いるときは使えません。	136
	「場面切替」の最後の映 像(静止画)でのワイプ 効果が使えない	「演出効果」の「高感度」を選択していませんか? 「ワイド効果」で「ワイド」や「シネマ」を選択していませんか?	81 136
	「場面切替」の「フェー ダー:白黒」が使えない	「演出効果」の「セピア」や「ブラック/ホワイト」を選択してい ませんか?	81

故障かな?と思ったら(つづき)

	こんなとき	ご確認ください	参照ページ
	「演出効果」の「ゴース ト」が使えない	「ワイド効果」で「ワイド」を選択していませんか? 「場面切替」の最後の映像(静止画)でのワイプ効果や「オーバー ラップ」で撮影していませんか?	136 75
		連続5秒撮影でオーバーラップ撮影(IST 131ページ)していませんか?	51
		「場面切替」のフェーダー効果を使ってフェードイン、フェード アウトしていませんか?	74
	「演出効果」の「映画効 果」や「ストロボ」を選	「場面切替」の最後の映像(静止画)でのワイプ効果や「オーバー ラップ」で撮影していませんか?	75
	択してもコマ落とし効果 が使えない	連続5秒撮影でオーバーラップ撮影していませんか?	131
	「白バランス」が設定で きない	「演出効果」の「セピア」や「ブラック/ホワイト」を選択してい ませんか?	81
撮 影 中	液晶画面の映像が暗い、 または白くなる	液晶画面の角度や明るさを調節してください。 寒い場所でビデオを再生していませんか? 寒い場所では、多少 液局画面が時く目えます、故障ではありません	38
		液晶画面の寿命が短くなっている可能性があります。お買い上げ の販売店、またはお近くのビクターサービス窓口にご相談ください。	_
	液晶画面の裏側が熱くな る	液晶画面を長時間使用していませんか? 長時間使用すると、液 晶画面裏の蛍光管が温かくなります。液晶画面を切るか電源を切っ てしばらく放置しておくと元に戻ります。	_
	液晶画面に表示ムラが出 る	液晶画面やそのまわりを押しませんでしたか? 液晶画面を圧迫 すると映像ムラが生じます。手を離してしばらく放置しておくと 元に戻ります。	_
	液晶画面のアイコン表示 が点滅する	「場面切替」「演出効果」「手ぶれ補正」機能のうち、同時に使 用できない機能を選択しているときは各機能のアイコンが点滅し ます。	74,80,136
	液晶画面にメッセージな どの表示が出ない	「シンプル表示」を「入」にしていませんか?	134
	撮影中に音声が聞こえな い	ヘッドホン端子の音量は、再生状態で調節してください。	43
再 生 中	液晶画面の映像が乱れる	テープの無記録部分の再生、高速再生、および静止画再生中は液 晶画面の映像が乱れることがあります。故障ではありません。	_
	テープの、巻戻し、早送 りができない マルチメディアカードの 再生ができない	電源ダイヤルが【撮影】、【5S】、【DSC】、【DSC再生】になっ ていませんか? 電源ダイヤルが【再生 / PC】、【撮影】、【5S】、【DSC】になっ ていませんか?	40
	テープは回っているが再 生されない		33 57

	こんなとき	ご確認ください	参照ページ
その他	液晶画面に「E01」など、 Eの付いた数字が表示さ れる	拡大故障を防ぐため、ビデオカメラが操作できなくなります。パッ テリーなど電源を取り外し、数分待って表示が消えてからお使いく ださい。2、3度くり返しても表示が消えないときはお買い上げの 販売店、またはビクターサービス窓口にご相談ください。テープを 傷める場合がありますので、テープを取り出さないでください。	29
	液晶画面に映像が表示さ れない	ファインダーを引き出していませんか? 液晶画面の明るさを調節してみてください。 液晶画面を180°回転しているときは、液晶画面を一度確実に開 いてください。	22 38 —
	ACアダプターの充電ラン プがつかない	低温(10 以下)や高温(30 以上)で充電していませんか? 10~30 の環境で充電してください。周囲の温度が低すぎたり高 すぎたりすると、バッテリー保護のため充電が中止されることがあ ります。	30
	テープが入らない	テープの向きが間違っていませんか? バッテリーの容量が少なくなっていませんか?	33 29
	マルチメディアカードが 入らない	マルチメディアカードの向きが間違っていませんか?	34
	プリンターで印刷したら 画面の下に黒い線が出る	故障ではありません。 手振れ補正「入」で撮影すると、黒い線は出なくなります。	Ι
	持ち運び中に レンズカバーが開くこと がある	衝撃があると開くことがあります。 電源を入れ直すと元に戻ります。	_
	マルチメディアカードの 画像を削除できない	プロテクトされていませんか?	100
	通信時エラー表示が出る	パソコンケーブルが正しく接続されていますか? ソフトは正しくインストールされていますか? 接続およびソフトについてはソフトの取扱説明書をご覧ください。	128
	DVコードで接続している とき、操作ができない	電源が入った状態でDVコードを抜き差ししませんでしたか? 一度電源を切り接続をやり直してから操作してください。	106, 111 128, 129

ヘッドの汚れを取る

ビデオカメラを長時間使用していると、ヘッドに空気中のほこりやちりが付着します。また、傷のあるテープを使用したときにテープの磁性粉がはがれてヘッドに付着したりします。ヘッドが汚れると次のような症状が出ます。

- ・撮影中にヘッド目づまり表示 😵(📭 29ページ) が出る
- ・ 再生しても音や映像が出ない (青い画面になる)
- ・再生すると、映像がモザイク画 (ブロック状のノイズ)になる
- ・再生すると、映像に黒色やモザイク画の横しまが出る



このようなときは、別売のデジタルビデオヘッ ドクリーナー(M-DV2CL)テープをビデオ カメラで再生して、ヘッドを清掃してくださ い。

M-DV2CLを長時間繰り返し再生すると、ヘッド摩耗の原因になりますのでご注意ください。 (ビデオカメラでM-DV2CLを再生すると、20 秒後に自動的に再生を停止します)



詳しくはM-DV2CLの取扱説明書をご覧ください。



M-DV2CLでクリーニングしても鮮明な映像が映らないときは ヘッドが摩耗しています。または、テープに傷があります。お買い 上げの販売店、またはピクターサービス窓口にご相談ください。 定期点検を行ってください ヘッドやテープを動かす機械部品は、お使いになる間に汚れたり、 摩耗したりします。ビデオカメラの性能を維持し、いつも美しい画 面をご覧いただくために、およそ使用時間1000時間を目安に定期 点検に出されることをおすすめします。定期点検は、お買い上げの 販売店、またはピクターサービス窓口にご相談ください。

本体の汚れを取る

バッテリーやACアダプターを外して電源を切ってから、次のようにお手入れしてください。

- 汚れを乾いた柔らかい布などで拭き取ってください。
- ひどい汚れは水で薄めた中性洗剤に布を浸して固く絞ってから汚れを拭き、乾いた布で水分を拭き取ってください。



ベンジンやシンナーは使用しないでください ボディの損傷や故障の原因になります。 化学ぞうきんや洗剤をご使用になるときはご使用になる製 品の注意書きに従ってください。

レンズや液晶画面の汚れを取る

市販のレンズブロワーでほこりを落とし、添付のクリーニングクロス、または市販のレン ズクリーニングペーパー等で汚れを落としてください。汚れたまま放置しておくと、かび などが発生することがあります。

ファインダー内部の汚れを取る

ファインダーの内部にゴミなどが入ったときは、ファインダー底面のフタを開け、レンズブ ロワーや乾いた柔らかい布などでゴミ、汚れを取ってください。

終わったらファインダー底面のフタを確実に閉め、ファインダーをもとに戻します。





ニュー表示

- 撮影時 -

お好みスイッチ Ⅲ で選択ダイヤルを押して表示させます。

[メインメニュー]

電源ダイヤル:「撮影」または「5S」

フォーカス 明るさ補正 白パランス 場面切替	オート オート オート 切
演出効果	切
フラッシュ明るさ モードメニュー	± 0
メニュー終了	

電源ダイヤル:「DSC」



項目	設定内容	初期値
フォーカス(*)	オート/マニュアル	オート
明るさ補正(*)	オート/マニュアル	オート
白バランス	オート/マニュアル(🖘 👾 🌤 🛠)	オート
# 場面切替	切、フェーダー:白、フェーダー:黒、フェーダー: モザイク、フェーダー:白黒、ワイプ:コーナー、 ワイプ:ウィンドウ、ワイプ:スライド、ワイプ: ドア、ワイプ:スクロール、ワイプ:シャッター、 ランダム、オーバーラップ	切
演出効果	切、シャッター1/60、シャッター1/100、シャッ ター1/250、1/500、夜景、セピア、ブラック/ ホワイト、映画効果、ストロボ、高感度4倍/10倍、 ゴースト	切
フラッシュ明るさ	-3 ~ +3まで設定可能	± 0
モードメニュー	下のモードメニュー参照	-

(*):お好みスイッチを 🗛 にすると 「初期値」に戻る項目

#:電源ダイヤル:「撮影」時のみの項目

[モードメニュー]

メニュー終了

電源ダイヤル:「撮影」または「5S」

SP 切		項目	設定内容	初期値
40倍 入 オート		#録画モード(*)	SP/LP	SP
切 オート		#ワイド効果	切/ワイド/シネマ	切
		画質設定(*)	ファイン/スタンダード/エコノミー	ファイン
		ズーム	10倍/40倍/100倍	40倍
		手ぶれ補正	入/切	λ
/: 'DSC」		感度アップ	AGC/切/オート	オート
ファイン	1	セルフタイマー	切/入	切
40倍 入 オート		フラッシュ	オート/入/切/オート赤目軽減	オート
切 オート		日時設定	次ページの日時設定メニュー参照	-
		システム設定	次ページのシステム設定メニュー参照	-

(*):お好みスイッチを 🗛 にしたときも 設定した内容で動作する項目

:電源ダイヤル:「DSC」時のみの項目 #:電源ダイヤル:「撮影」時のみの項目

電源ダイヤル:

画 ズーボ 度 し ム 補 デ マ ー フ ラ 時 没 マ ー フ 日 時 ス テ と 記 定 定 記 の で 、 で 定 の 、 で で で の の の に の で の の の の の に の の の の の	ファイン 40倍 入 オート 切 オート
メニュー終了	

[日時設定メニュー]

電源ダイヤル:「撮影」、「5S」または「DSC」

日時設定		項目	設定内容	初期値
シンフル表示 切 オンスクリーン 切 ロ時表示 A	シ	ンプル表示(*)	切/入	切
年月日 '99.12.25 時計 PM 5:30	オン	シスクリーン(*)	切/入	切
戻る		日時表示	入/切	Л
		年月日 時計	現在の年月日、時刻	出荷時に現在年月日、時刻
			を表示	を設定

(*):お好みスイッチを \Lambda にしたときも設定した内容で動作する項目

[システム設定メニュー]

電源ダイヤル:「撮影」または「5S」

システム設定 テレマクロ 切 シーン 5 ブザー/タリー A ボイスポジション 切 IDナンパー 0 静止画記線選択 デ デモモード 切	S 6 ープ
戻る	

項目	設定内容	初期値
テレマクロ	切/入	切
# シーン	5S/5SD/アニメ	5 S
ブザー/タリー(*)	入/切	λ
# ボイスポジション	切/入	切
IDナンバー	01~99まで設定可能	06
#静止画記録選択(*)	テープ/テープ&カード	テープ
デモモード	切/入	切

電源ダイヤル:「DSC」 ^{システム設定} デレマクロ 切 プザー/タリー A IDナンパー 06 デモモード 切 戻る

: 電源ダイヤル : 「撮影」時のみの項目

(*):お好みスイッチを \Lambda にしたときも設定した内容で動作する項目

- 再生時 -

選択ダイヤルを押して表示させます。

[テープ再生メニュー] 電源ダイヤル : 「 再生 / PC 」

48kHz音声切替	フル音声	項目	設定内容	初期値
32KHZ音声切音 シンクロ補正	目用 0.0 切 入 切	48kHz音声	フル音声/音声1/音声2	フル音声
シンブル表示日時表示		32kHz音声	フル音声/音声1/音声2	音声1
タイムコード		シンクロ補正	- 1.3 ~ +1.3	0.0
メニュー終了		シンプル表示	切/入	切
		日時表示	入/切	λ
		タイムコード	切/入	切

[マルチメディアカード再生メニュー] 電源ダイヤル : 「DSC再生」

項目	設定内容	初期値
インデックス	インデックス画面を表示する	-
スライドショー	スライドショーを実行する	-
マルチ画面	切/同4画面/同16画面/異4画面	切
赤外線通信	切/送信/受信	切
プロテクト	プロテクト画面を表示する	-
ファイル削除	全ファイル削除/選択ファイル削除/キャンセル	-
タイトル削除	全タイトル削除/選択タイトル削除/キャンセル	-
フォーマット	実行/キャンセル	-



ビデオカメラについて

本機はDV方式のデジタルビデオカメラです。

従来式のビデオ、およびDV方式以外のデジタルビデオとは互換性が ありません

電源(バッテリーやACアダプター)を外すときは、必ず電 源が「切」になっていることを確認してください。

・ビデオカメラの動作中に電源を外すと、テープやマルチメディア カードを傷めたり誤動作の原因になります。

長時間使用しないときは電源ダイヤルを「切」にしてくだ さい。

・長時間電源を入れたままにしておくと、ビデオカメラの表面が温 かくなります。長時間使用しないときは電源を「切」にしてくだ さい。

ビデオカメラを保管するときはテープおよびマルチメディア カードを出し、電源を切り、バッテリーをはずしてください。

・機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて 動作を点検してください。

液晶画面について

液晶画面の表面を強く押したり強い衝撃を与えないでくだ さい。

・傷がついたり割れたりして故障の原因となることがあります。

ファインダーや液晶画面に小さな光る点や黒い点が出るこ とがあります。

・ファインダーや液晶画面には99.99%以上の有効画素があります が、0.01%以下の小さな光る点や黒い点が出ることがあります。 これらはテープまたはマルチメディアカードに記録されません。

カセットおよびマルチメディアカードについて

本機はDV方式のデジタルビデオカメラです。また、デジ タルスチルカメラとしても使用できます。

Mini D マークの付いたデジタルビデオカセットをご使用ください。 MultiMediaCard マークの付いたマルチメディアカードをご使用ください。

大切な録画を消してしまわないように注意してください。

・保存しておきたい録画済みテープは、カセット背面にあるツマミ を「SAVE」の矢印方向に引いてください(ツマミを「REC」の 方向に引くと、再び録画できます)。

事前に試し撮りをしてください。

・大切な録画をするときは、事前に試し撮りを行い、正常に録画、 録音されていることをご確認ください。

内容の補償についてはご容赦ください。

 ・万一、ビデオカメラ、カセットおよびマルチメディアカード等の 不具合により正常に録画、録音や再生ができなかった場合の内容 の補償についてはご容赦ください。

権利者に無断で使用できません。

・あなたがビデオカメラで録画、録音したビデオは個人として楽し むなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

撮影を制限している場所があります。

・鑑賞や興行、展示物などのうちには、個人として楽しむなどの目 的であっても、撮影を制限している場所がありますのでご注意く ださい。

モザイク状のノイズが出る場合があります。

・LPモードで録画されたカセットは、他のLPモードのついたデジタ ルビデオで再生した場合、モザイク状のノイズが出る場合があり ます。また、LPモードのないデジタルビデオでは正常に再生でき ません。

カセットおよびマルチメディアカードは湿気が少なく風通 しのよい、カビの発生しない場所に保存してください。

マルチメディアカードは精密機器です。曲げたり、落としたり、強い力、衝撃、振動を与えないでください。



バッテリーについて

リチウムイオンバッテリーの特性

・リチウムイオンバッテリーは小型で高容量のバッテリーです。しかし、冬場の屋外などの低温(10 以下)でバッテリーが冷えている場合、バッテリーの使用時間が短くなる特性があり、動作しないことがあります。このような時は、バッテリーをポケットに入れるなどして温かくし、撮影前にビデオカメラに取り付けてください。バッテリー自体が冷えていなければ、ビデオカメラの動作上問題ありません(カイロなどをご使用になっている場合は、直接カイロがバッテリーに触れないようにご注意ください)、

リチウムイオンバッテリーの保存

- ・充電された状態で長期間保存すると特性が劣化することがあります。
- ・しばらく使わない場合は、使い切った状態で保存してください。
- <残りの容量を使い切るには>
 - テープを入れずに電源を入れる。
- ビデオカメラの電源が自動的に切れたらバッテリーを取り出す
- ・長期間保存する場合は、半年に一回程度充電した後、使い切って から保存してください。
- ・使用しないときは必ずバッテリーをビデオカメラやACアダプター から取り外してください。
- ・付けたままにしておくと、電源が切れていても微少電流が流れて いますので、過放電になり使用できなくなる恐れがあります。
- ・涼しい所で保存してください。
- ・周囲の温度が15 ~25 くらいの乾燥した所をおすすめします。
- ・暑い所や極端に寒い所は避けてください。

時計用電池について

・日時を記憶するために充電式の電池が内蔵されています。ビデオカ メラに、バッテリーやACアダプターなどの電源を接続すると常に 充電されますが、ご購入時や、約3ヵ月使わずに保管していると電 池が放電され、日時が消えてしまうことがあります。このような ときは、24時間以上ACアダプターなどの電源を接続してください。 電源の入/切に関係なく電池が充電されますので、日時を合わせて ビデオカメラをお使いください。日時の合わせ方については、134 ページをご覧ください(日時を合わせなくても、ビデオカメラで 撮影をすることはできます)。





つゆつきについて

よく冷えたビールをコップに注ぐと、コップのまわりに徐々に水滴 が付着します。この状態を「つゆつき」と言います。ビデオカメラ でつゆつきが発生すると、心臓部のヘッドドラムのまわりに水滴が 付着し、テープが貼り付いてしまいます。

つゆつきはこんなときに起こります

- ・ビデオカメラを寒いところから急に暖かいところに移動したとき[、]
- ・湿気の多い場所でビデオカメラを使用しているとき
- ・暖房した直後の部屋や、エアコンなどの冷風がビデオカメラに直 接当たるとき

つゆつきが発生すると

- ・液晶画面に が表示され、ビデオカメラが停止します。カセットの出し入れもできません。
- ・通常、つゆつきは徐々に発生するため、10~15分間は●などが 表示されないことがあります。●が出る前でもレンズや保護ガラ スに水滴が付いているときはヘッドドラムにも水滴が付着してい る可能性がありますので、カセットカバーを開けないでください。
- ・つゆつきはレンズにも発生します。レンズに水滴が付着している ときれいに撮影できませんので、つゆつきがなくなってから撮影 してください。

つゆつき後再び使い始めるときは

- ・電源を切って1時間以上待ちます。その後、電源を入れて数分待ち、
 ▲が消えてからご使用ください。
 ▲が消えないときは点検が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。
- ・寒冷地帯では露が凍結し、霜になることがあります。寒冷地帯では
 め消えるまでに、さらに時間がかかることがあります。

つゆつきのトラブルを防ぐには

- ・寒いところから暖かいところ、冷風の効いたところから温度、湿度の高い場所に移動したときは、ビデオカメラとテープをしばらく放置して、使用する環境になじませてからご使用ください。
- ・例えばスキー場で撮影後、暖房の効いた部屋 に入るときは、ビニール袋等に空気といっ しょにビデオカメラを入れ、しばらくその 状態で部屋になじませてからご使用くださ い。





サービス窓口案内

ビクター製品のアフターサービスはお買い上げの販売店へご用命ください

ご贈答品等で保証書記載のお買い上げ販売店にアフターサービスをご依頼になれない場合は、機種名を ご確認の上、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

修理についてのご相談窓口

ビクターサービスエンジニアリング株式会社

略号について S.C.はサービスセンターの略称です。 S.S.はサービスステーションの略称です。

都県	府名	拠	点 名	TEL		所	在	地	都県	府名	拠	点 名	TEL		所 在	地
	_				海道								Ŧ	葉		
		札.	幌S.C.	(011)898-1180	004-0005	札幌市厦別	</td <td>№1丁月2-29</td> <td></td> <td></td> <td>【出張</td> <td>修理専門</td> <td>】のご相談窓口</td> <td></td> <td></td> <td></td>	№1丁月2-29			【出張	修理専門	】のご相談窓口			
		- 苦/	小牧S.S.	(0144)34-6682	053-0032	苫小牧市緑	町2-7-11				首都層サー	ビスセンター	(03) 5803-2888	113-0033	東京都文京区本郷3-147ビ	ウター本郷ビル4F
		旭	JIIS.C.	(0166)61-3659	070-8012	旭川市神居	二条3-2-	15			【お預	かり修理	、補修用部品】	のご相談窓		
北海	事道	北	見S.S.	(0157)25-8557	090-0037	北見市山下	町4-7-19	.	Ŧ	莅	Ŧ	葉S.C.	(043)246-2588	261-0001	千葉市美浜区幸町2-	-1-1
		쉚	路S.C.	(0154)24-0797	085-0036	釧路市若竹	町6-13		1'	*	木頭]津S.S.	(0438)23-3035	292-0000	木更津市清見台2-1-3 グ	レイスピル1F
		帯	広S.S.	(0155)24-4493	080-0806	帯広市東六	条南12-1	11			柏	S.C.	(0471)75-4322	277-0863	柏市豊四季512-10-6	67
		函	館S.S.	(0138)46-5324	041-0806	函館市美原	3-16-25				浦	安S.S.	(047)353-6189	279-0001	浦安市当代島2-13-2	27
				東	北				-				<u>`</u>			
		青	森S.C.	(0177)23-2261	030-0844	青森市桂木	4-6-17				F 11.7E		ネージー	不		
青	森	Л	戸S.S.	(0178)44-4521	031-0804	八戸市青葉	2-21-2				(出張	修理専門	1000111101110000000000000000000000000	440.0000	またわたた反大部のイイスレ	
		34	前S.S.	(0172)28-0165	036-8084	弘前市高田	1-13-1				目前出り	-LAE/7-	(03) 3003-2000	113-0033	米示部又示亾平和514/し	/9-4%にル46
岩	≆	盛	岡S.C.	(019)637-0121	020-0835	盛岡市津志	田9地割	24-1			⊾の預	がり修理	、11相11年日前日1	0こ相談池	5日 南方初立方区大綱2147ビ	カカー大概ビリィロ
-	'	水	沢S.S.	(0197)22-2773	023-0815	水沢市天文	(台通り3-	-12			平利市	% po.c. ≢ 面 c c	(03) 3064-6234	101-0021	東古都千代田区が2	フラー本海L/VIF 第四1-6-6
	_	秋	⊞S.C.	(0188)24-3189	010-0953	秋田市山王	中園町4-	-1	审	古	结	6.6.2.13 王S C	(03) 3231-2120	176-0014	東京都十八田区外科	中田1-0-0
秋	田	大	館S.S.	(0186)43-0980	017-0874	大館市美園	間5-6		1	2	*	局3.C. 用SC	(03) 3727-0385	1/5-0014	東京御線局と夏玉隆	1-19-1 12-20-6
		横	±5.5.	(0182)32-8873	013-0064	横手帀赤坊	字大道问]3-6			л <u>т</u>	Щ3.0. Zs с	(03)3727-3303	102.0045	東京都ハエスまナ和	EFT2.0.6
宮	城	1Ш	台S.C.	(022)287-0151	984-0011	仙台市岩林	区六」の	自西町7-13			<u>лт</u>	1 3.0.	(0420)40-0314	132-0043	米小町八工」市八和に	цш]2-3-0
<u> </u>		白	参S.S.	(0225)94-7711	986-0853	右を市門胎	(字四番谷	7坦8-18			【業務	田機器重	門】のご相談窓			
山	形	Щ.,	#S.C.	(023)642-0279	990-2412	山形市松山	3-12-18				前属い	7+1/2 00 13	(03) 3874-5231	110-0003	亩立都公亩区根岸5	4-3
<u> </u>	_	10	田S.S.	(0234)26-7145	998-0842	習出中電ケ	196-6-1		-		1002/12	///////////////////////////////////////	(00)0074 0201 ks	T	本示即日本世很开5	40
		fip 」、4	щ5.U.	(0249)52-6331	963-0205	都山市堤1・	·3 「上埜…」雪				F LL 2E	波爾吉里	「ター」を見て	T		
福	島	614)さら.ら.	(0246)28-4991	970-8034	 いわざ 市平 へ 決 共 小 ナ 	上元川子	- 按面] 19-4			山坊を	修理等日	1000110000	110.0000	10-1-10-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1	
		云月	昭位しこ.	(0242) 32-0247	965-0022	安津石松市	滝沢町 ・	-0			目郁樹ワー	2/2/9-	(03)5803-2888	113-0033	果京都又京区本潮3-14-7 E-	ワター本那ビル4F
		1面	局3.3.	(0245)53-9437	960-0103	偏局巾平的	子用原20	b-1	协	Ŧ	【お預	かり修理	、補修用部品】	のこ相談窓	[] [구루구루구락파이어	
				関	信 越						大	呂S.C.	(048)654-5241	330-0037	人名印宋人成可2-03	08-1
		【出張	修理専門]]のご相談窓口							熙	台S.S.	(0485) 53-5105	361-0057	17日中城四2-7-39ツイノ	
		首都圏サ	-ビスセンター	(025)241-4003	113-0033	東京都文京区4	5週3-14-7ビ	クター本郷ビル4F			л	越5.5.	(0492) 42-4496	350-1106	川越巾小至491-1	
		【お預	<u>かり修理</u>				4 0 40						袖	奈 川		
新	澙	新長	満3.し. 岡SS	(025) 242-3431 (0258) 24-8301	950-0084	新潟市明石	11-2-19 [冬2_136i	6-1			【出碼	修理审門	1 のご相談容口	<u> </u>		
		Ŀ	越S.S.	(0255) 45-1734	942-0081	上越市五智	1-11				省初国十-	1/27/1/4-	(03) 5803-2888	113-0033	亩古和文古区木鋼3.14.7 ビ	ウター木郷ビII.4F
		_		(****							「お猫」	かり修理	(00)0000 2000	<u></u> のご相談変		// ~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~
		【出張	修理専門	】のご相談窓口							構	近ちて	(045)651-0403	231-0028	▲ 構近市中区翁町1-3-	.1
		首都圏サー	ービスセンター	(026)221-7607	113-0033	東京都文京区本	\$郷3-147ビ	ウター本郷ビル4F	24	<u>م</u>	描述	1985 5	(0468) 34-9261	230-0831	構有智古ク甲近6-4	
長	野	【お預	かり修理	。 補修用部品】	のご相談窓				1973	示川	196.75	崎SC	(044) 975-1879	216-0024	山崎市宮前区南亚台3.2(- 第2万百ビル)
		툱	野S.C.	(026)221-6583	380-0913	長野市川合	新田962	-1			亚	塚SC	(0463) 23-2687	254-0033	平塚市老松町4-9()	木村ビル)
		松	本S.S.	(0263)25-9165	390-0837	松本市鎌田	2-3-50				. 小日	·····································	(0465) 24-0681	250-0004	小田原市浜町4-1-12	
		【出張	修理専門	】のご相談窓口							相模	原S.C.	(042)776-2052	229-0004	相模原市古淵3-7-4	
₽¥	Æ	首都圏サー	ービスセンター	(027)255-5982	113-0033	東京都文京区本	*郷3-14-7ビ	ウター本郷ビル4F					(*) * * *			
11+	F 10	【お預	かり修理	、補修用部品】	のご相談窓								静	岡		
		前	橋S.C.	(027)255-5921	371-0854	前橋市大渡	問]1-19-1				静	岡S.C.	(054)282-4141	422-8006	静岡市曲金6-5-28	
		【出張	修理専門	 のご相談窓口 					±α	æ	沼	津S.S.	(0559)22-1557	410-0041	沼津市筒井町6-5	
桭	*	首都圏サー	ービスセンター	(028)635-2938	113-0033	東京都文京区本	*郷3-14-7ビ	ウター本郷ビル4F	HT.	լայ	浜	松S.S.	(053) 421-3441	435-0041	浜松市北島町785	
105	~	【お預	かり修理	、補修用部品】	のご相談窓											
		宇都	宮S.C.	(028)638-1639	320-0864	宇都宮市住	吉町17-9	9					東海	∔・北 階		
		【出張	修理専門	 のご相談窓口 							名古	屋S.C.	(0568) 25-3235	481-0041	西春日井郡西春町九之	坪鴨田121-1
		首都圏サー	ービスセンター	(03)5803-2888	113-0033	東京都文京区本	5月3-14-7ビ	クター本郷ビル4F	愛	知	Ξ	河S.S.	(0564)26-1005	444-2133	岡崎市井ノ口町字河	J原西31
茨	城	【お預	かり修理	、補修用部品】	のご相談窓						豊	橋S.S.	(0532)64-0815	440-0853	豊橋市佐藤5-19-1	
		±.	浦S.C.	(0298)21-8756	300-0051	土浦市真錦	6-1-25	_	岐	阜	岐	阜S.S.	(058)274-1947	500-8367	岐阜市宇佐南3-1-28	3
L		水	₽S.S.	(029)246-1560	310-0836	水尸市元吉	田町107	7	=	Ŧ	Ξ	重S.S.	(0593) 52-0841	510-0076	四日市市堀木2-15-2	2
		【出張	修理専門	」のご相談窓口						×	1	₿ S.S.	(0592)29-7780	514-0815	津市大字藤方485-1	8
h	梨	首都圏サー	-ビスセンター	(0552)27-5773	113-0033	東京都文京区本	\$郷3-14-7ビ	ウター本郷ビル4F	富	Щ	富	ЩS.C.	(0764)25-2397	939-8211	富山市二口町211番	
<u>ا</u> ۳	~	【お預	かり修理	、補修用部品】	のご相談窓				石	끼	金	沢S.C.	(0762)31-5242	920-0867	金沢市長土塀2-1-27	·
		甲	府S.S.	(0552)37-4016	400-0864	甲府市湯田	2-11-5		福	Ħ	福	井S.S.	(0776)53-6916	910-0843	福井市西開発3-211	
											1					

所在地、電話番号が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

都府県名	拠点名	TEL	•	所	在步	地	都県	府名	拠	点名	TEL	9	所在地
			近畿				<u> </u>				Ф	B	
	【サービス関連	#全て】のご相!					岡	山	畄	山S.C.	(086)243-1566	700-0926	岡山市西古松西町8-23
滋賀	滋 智S.S.	(0775) 82-5812	524-0033	守山市浮気町	268				広	島S.C.	(082)243-9839	730-0825	広島市中区光南3-9-17
	【出碟修理事】	10.1011日1111111111111111111111111111111	<u> </u>	3			広	島	福	山S.S.	(0849)31-6984	721-0973	福山市南蔵王町3-5-15
- +		(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区	m1112-4-	-28							
日本 1 日本 1 日本 1 日本 1 日本 1 日本 1 日本 1 日本		(00)0304-3731	002-0021	大阪市施川区	ш/п2-4-	-20							
	しの預かり修ち	生、 補修用部品。 (a==) a (a a (a)	しのこ相談	送山 	-		hite	п	Щ.	ЦS.C.	(0839)/3-3/08	754-0022	古敷郡小郡町化園町5-28
	示 都S.C.	(075)313-3189	600-8861	京都市ト京区七	:条御所ノ	/ 内北町91	1	н	一個	ЩS.S. 開C C	(0834)27-1331	745-0042	信山巾野上町2-35 工間支鉄駅町2-14-22
京都	【サービス関連	「全て」のご相	淡窓口						r	美 3.3.	(0832)51-1040	751-0652	「美」111111111111111111111111111111111111
北部	福知山S.S.	(0773)22-8664	620-0059	福知山市厚東	町145-2						四	国	
	【出張修理専門	引のご相談窓					香	Л	高	松S.C.	(0878) 66-1200	761-8057	高松市田村町205-1
	大 阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区	田川2-4-	-28	徳	島	徳	島S.C.	(0886) 22-7387	770-8052	德島市沖浜2-37
奈艮	【お預かり修理	. 補修用部品	のご相談	窓口			高	知	高	知S.S.	(0888) 82-0546	780-8122	高知市高須新町4-143
	奈良SS	(07442)4-6271	634-0007	橿原市葛本町	834-2				松	ЩS.C.	(0899) 23-0372	791-8015	松山市中央1-4-12
	「山正修理直日	(0,1,2,1,02,1)		1203(1) 2017-01	00.2		愛	媛	于木 ====================================	I島S.S.	(0895) 20-1018	798-0087	デ和島市坂ト津中407-40 新民活主松油Z2.2.25
		100011100001 5704		工作主法目标		00			おた	5洪3.3.	(0897)67-1030	792-0661	新店浜印松种于2-2-25
	A 1005.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区	田川2-4-	-28	九州・沖縄						
	【お預かり修り	里、補修用部品。 	のこ相談	窓口					福	岡S.C.	(092) 431-1261	812-0011	福岡市博多区博多駅前4-16-1
大阪	大 阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区	田川2-4-	-28		_	久留	₩S.C.	(0942) 39-3495	830-0038	久留米市西町字神浦1-1192
	大阪南S.C.	(06)6768-5489	543-0028	大阪巾大土寺	区小橋町	J10-16	偣	岡	北九	州S.C.	(093) 921-3981	802-0065	北九州市小倉北区三萩野2-9-3
	堺 S.C.	(0722)54-2881	591-8032	堺巾日古烏栂町3	5]目21-2	伊助八1ツ							
	【業務用機器	身門】のこ相談)	窓口				佐	賀	佐	賀S.S.	(0952)26-8785	840-0023	佐賀市本庄町大字袋265-1
	業務機器C	(06)6304-6715	532-0027	大阪市淀川区	田川2-4-	-28	Ē	崎	長	崎S.C.	(095) 862-5522	852-8021	長崎市城山町9-13
	【サービス関連	主全て】のご相!	谈窓口				Ľ		佐也	±保S.S.	(0956) 33-5568	857-1166	佐世保市木風町1467-2
和歌山	和歌山S.S.	(0734)72-6799	640-8323	和歌山市太田	430-8		츠	分	大	分S.C.	(097)543-1422	870-0822	大分市大追則4-1-2
	田 辺S.S.	(0739)22-9914	646-0023	田辺市文里1-1	19-18		熊	本	熊	本S.C.	(096) 353-4536	861-4101	熊本巾近見8-1-10 完成主要自知2.52
	【出張修理専門	引】のご相談窓∣					宮	崎	石	崎5.5. 岡 c c	(0985) 24-5401 (0982) 35-7077	880-0032	呂崎巾務島町3-59 延岡市物領町24-3
	大	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区	田川2-4-	-28	865 1	日白	鹿児	间3.3. 自S C	(0902) 35-7077	891-0114	度同印念很到24-3 度归自古小松盾2-23-28
兵 庫 亩 部	【お預かり修理	里、補修用部品) 	のご相談	窓口			油	编	沪	阖0.0. 編S.C.	(098) 898-3631	901-2224	沖縄県宜野湾市真志喜1-13-16
~ "	神 戸S.C.	(078)252-0562	651-0086	神戸市中央区	磯上通3-	-2-16	11	100			(,		
	明 石S.S	(078)924-1104	673-0018	明石市西明石北田	J3-12-9 /	小西ビル1F					Ц	陰	
丘庫	【サービス関連		「「「「「「「」」」	1					山陰ビク	ター販売(彬	ŧ)		
西部	姫 路S.S.	(0792)34-3833	670-0975	姫路市中地南	⊞T11-1		le l	根	サービ	スセンター	(0852)31-890	0 690-082	3 松江市学園1丁目16-39
		(0.02)04 0000						XIF	(松江	・米子担当	¥)		
									出雲営業	所サービス	(0853)21-461	1 693-000	1 出雲市今市町854
									浜田営業	所サービス	§ (0855)22-158	4 697-002	3 浜田市長沢町671-1
1							鳥	取	鳥取営業	所サービス	(0857)23-215	1 680-084	5 鳥取市千代水1丁目22-1

海外主要都市でのビデオムービーご相談窓口

カナダ JVC CANADA INC.

・ト ロ ン ト (416-293-1311) 21 Finchdene Square, Scarborough, Ontario M1X 1A7

アメリカ JVC SERVICE & ENGINEERING COMPANY OF AMERICA

・ロサンゼルス (714-229-8011) 5665 Corporate Avenue Cypress, CA 90630-0024 ・ニュージャージー (973-808-9279) 107 Little Falls Road, Fairfield, NJ 07004-2105 ・ホ ノ ル ル (808-833-5828) 2969 Mapunapuna Place, Honolulu, HI 96819-2040

イギリス JVC (U.K.) LIMITED

- ・ロンドン [0181-450-3282]
 - JVC BUSINESS PARK, 14 Priestley Way, London NW2 7BA

フランス JVC FRANCE S.A.

・パ リ (01-39-96-33-33) 102, Boulevard Heloise, 95104 Argenteuil Cedex

シンガポール JVC ASIA PTE. LTD.

・シンガポール 〔255-8155〕 31Kaki Bukit Roard 3, #06-18 Techlink, Singapore 417818

(注)・その他の地域に関しては、おでかけの前にお客様ご相談センターにご相談ください。 ・海外では日本の保証書は適用されません。 ・日本語での対応はできないサービスセンターもございます。

ビクター製品についてのご相談窓口

お買物相談、お取扱い方法、お手入れ方法その他ご不明な点は、下記にご相談ください。

お客様ご相談センター	(03) 5684-9311	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ピクター本郷ビル
	(06) 6765-4161	543-0028	大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ピクタービル

それ こころのかよう サービス 15

海外でお使いになるときは

別売のACアダプターは海外でも使用可能です。バッテリーを充電したりコンセントから 直接電源を確保できます。ただし、コンセントの形状は国によって異なります。訪問国の コンセントに合った変換プラグをご用意ください。詳細は旅行代理店、またはビクター サービス窓口にご相談ください。

コンセントの形状と使用する変換プラグ



現地のテレビで再生する

NTSC方式の映像、音声入力端子付きテレビが必要です。NTSC方式を採用している国は 以下の通りです。

アメリカ合衆国	バミューダ	パナマ	エクアドル
プエルトリコ	バハマ	エルサルバドル	ベネズエラ
バルバドス	カナダ	ペルー	ミャンマー
キューバ	米領サモア	ベトナム	グアム
ボリビア	フィリピン	韓国	グァテマラ
ホンジュラス	チリ	コスタリカ	ミクロネシア
ドミニカ	コロンビア	メキシコ	スリナム
トリニダード・ドバゴ	台湾	ニカラグア	ハイチ



再生できるテープは

日本と同じNTSC方式で撮影したミニDVテープが再生できます。 海外で故障したときは

- ・157ページ「サービス窓口案内」の「海外主要都市でのビデオムー ビーご相談窓口」にご相談ください。日本語での対応ができない窓 口もあります。海外では日本の保証書は適用されません。
- ・その他の地域に関しては、日本にお持ち帰りになった後、お買い 上げ販売店にご相談ください。

保証とアフターサービス

保証書(別途添付しています)

保証書は、必ず「お買い上げ 日・販売店名」等の記入をお確 かめのうえ、販売店からの受取 っていただき内容をよくお読み の後大切に保管してください。 保証期間は、お買い上げ日から 1年間です。 補修用性能部品の最低保有期間

当社は、デジタルビデオカメラ の補修用性能部品を、製造打ち 切り後、最低8年間保有してい ます。この期間は通商産業省の 指導によるものです。性能部品 とは、その製品の機能を維持す るために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

お買い上げの販売店または最寄 りの「ビクターサービス窓口」 にお問い合わせください。

修理を依頼される場合(持込修理)

144 ~147ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、電源を切り、必ず電源プラグを 抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

万一本機およびデジタルビデオカセットなどの不具合により、正常に録画・録音や再生できなかった 場合の内容の補償については、ご容赦ください。

ご連絡し	してし	いただき	たし	\内容
------	-----	------	----	-----

品		名	デジタルビデオカメラ
型		名	G R - D V X 7
お	買い上に	『日	年月日
故	障の状	況	できるだけ具体的に
ĴJ	住	所	
お	名	前	
電	話番	号	() -

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。 保証書の規定に従って販売店に修理させていた だきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により 修理させていただきます。



その

侕

主な仕様

一般

項目	仕 様
電源	DC 6.3 V(ACアダプター使用時)DC 7.2 V(バッテリー使用時)
消費電力	4.5 W(ファインダー使用時)、5.4 W(液晶画面使用時)
外形寸法	48 mm × 119 mm × 89 mm (幅×高さ×奥行き)
質量	本体質量 約 435 g 撮影時質量 約 520 g(グリップベルト、バッテリーBN-V507、カセッ トM-DV30E、マルチメディアカード含む)
許容動作温度	0 °C ~ 40 °C
許容相対湿度	35 % ~ 80 %
許容保存温度	-20 °C ~ 50 °C

カメラ部

項目	仕 様				
撮像素子	1/4型 68万画素CCD(撮像エリア34万画素)				
レンズ	F1.8、 <i>f</i> = 3.6 mm ~ 36 mm (35 mmカメラ換算:46 mm ~ 460 mm)				
フィルター径	27 mm(ネジピッチ 0.5 mm)				
最低照度	9ルクス				
ズーム倍率	光学10倍、最大100倍(デジタル使用)				

液晶画面 / ファインダー部

項目	仕 様
液晶画面	2.5型、18万画素 ポリシリコンカラー液晶
ファインダー	0.55型、18万画素 ポリシリコンカラー液晶

デジタルビデオカメラ部

項目	仕 様
録画 / 再生方式	DV方式(SD仕様) 映像:デジタルコンポーネント記録 音声:PCMデジタル記録、32 kHz 4チャンネル(12bit) 48 kHz / 44.1kHz(再生のみ)
信号方式	NTSC日米標準信号方式
使用カセット	ミニDVカセット
録画 / 再生時間	SPモード:60分、LPモード:90分(DVM60テープ使用時)
早送り / 巻き戻し時間	約3分(DVM60テープ使用時)

デジタルスチルカメラ部

項目	仕 様
記憶メディア	マルチメディアカード
圧縮方式	JPEG準拠
画質	3モード(ファイン / スタンダード / エコノミー)
撮影可能枚数	ファイン:約30枚、スタンダード:約50枚、エコノミー:約100枚 (付属のマルチメディアカード[4MB]使用時)
赤外線送受光	IrDA Ver. 1.0対応、IrTran-P準拠

端子部

項目	住 様
DV入力 / 出力端子	4ピン(i.LINK / IEEE1394準拠)
AV出力 / ヘッドホン端子	3.5 mmミニジャック 映像:アナログ(1 Vp-p、75) 音声:ステレオ / アナログ(300 mVrms、1 k)

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

わからない言葉があったときは

用語	解 説
アイリス	人間の目と同じ働きをします。人間の目は光が強いところでは瞳が縮み、 光がたくさん入らないようにします。逆に暗いところでは瞳が広がり、光 をたくさん入れるようにします。 アイリスはそれらの機能をビデオカメラで電気的に行うものです。
色温度	被写体を照らす光には、赤っぽい色や青っぽい光など、さまざまな質があ ります。この光の色合いを示す基準を色温度と言います。
ACアダプター	バッテリーを充電するときに使用します。また、直接ビデオカメラに接続 して電気を供給することもできます。
オートフォーカス	初めてビデオカメラを使う人が苦手とするピント合わせを自動で行います。
オンスクリーン	液晶画面のメッセージ表示などを、ビデオカメラなどに接続したテレビに 映すことができます。
カメラリハーサル	テープを入れずに電源ダイヤルを「撮影」、「5S」、「DSC」にするとビ デオカメラで撮っている映像を液晶画面やファインダーで見ることができま す(カメラリハーサル状態)。この状態でビデオカメラをテレビなどに接続 すれば、映像をビデオカメラ以外の外部映像機器で見ることができます。
録画一時停止	撮影を一時的に停止している状態を指します。スタート/ストップボタン を押せば撮影がスタートします。
白バランス	照明がロウソクの時と蛍光灯の時では人間の目で見て同じ色でもビデオカ メラで撮ると違った色になります。白バランスはそれを自然な色合いに調 節する機能です。
つゆつき	温度変化などにより、ビデオカメラ内部に水滴が付着する状態を指します。 つゆつきが生じると、液晶画面に ▲ が表示され、ビデオカメラは停止します。
デジタルズーム	レンズの性能で拡大した映像(10倍まで)を、デジタル処理でさらに拡大 する機能です。40倍、または100倍ズームが可能です。
手ぶれ補正	ビデオカメラを手で持って撮影するときに生じる比較的小さな揺れを自動 的に補正する機能です。
フェーダー (フェード)	映像の場面切替に使われるテクニックの1つです。映画やテレビの映像で、 映像が徐々に薄れて消えていくことをフェードアウト、徐々に浮かび上がっ てくることをフェードインと呼びます。
NTSC	テレビの方式の1つで、日本、アメリカ、カナダ、メキシコ、台湾などがこの 方式を採用しています(IST 158ページ)。このほかにPAL(ヨーロッパなど)、 SECAM (フランス)の方式があります。
ワイプ	映像の場面切替に使われるテクニックの1つで、映像が拭き取られるよう に消えていくことをワイプアウト、映像が拭き取られるようにして次の場 面があらわれることをワイプインと言います。

索引

あ

アイコン	74,80
赤目軽減	62
明るさ固定表示	67
明るさは正	66
明ると補止	20
	28
明るさ補止表示	66
アクセサリーキット	140
アニメ	130
アフレコ編集	112
色のバランス調節	70
インデックス画面	94
1 2 7 7 7 7 7 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	21
	22
液晶画面	23
演出効果	80
演出効果表示	80
オートプレイ	55
オーバーラップ	75, 77
お好みスイッチ	4 1
お知らせ表示	20
の知らじなが	124
イノスクリーノ設定	134
音戸1・音戸2	8/
音声モード表示	28
音量調節	53
音量スイッチ	23

か

カセット	33、153
カプラー	6
カメラリハーサル	49
カメラセンサー	. 22
画質設定	. 136
画面の明るさ	38
感度アップ	. 136
記念写真撮影	44、46
逆光補正ボタン	67
キャップ	3
グリップベルト	36
高感度	81
ゴースト	81
コントロールジョグダイヤル	24

さ

再生音声切り替え	86	
再生画面の移動	92	
再生ズーム	92	
再生ボタン	52、	57
再生モード	40	
撮影時間	43	

撮影中表示	
撮影中ランプ 22	>
撮影モード 40)
	1
	120
シーノ10歳	,130
システム設定	50
目動編集	4
シャッタースビード)
充電時間 30)
充電ランプ 30)
白バランス70)
シンクロ補正12	20
シンプル表示13	34
ズーム撮影 50)
スタート/ストップボタン パ	>
ステレオマイク 22	-) 113
フトロボ 91	
	, ,
	\$,
	>
スロー冉生	3
静止画再生 53	}
静止画ボタン 45	5、47
静止画モード切替ボタン 45	5、47
接写 50)
セピア 81	
セルフタイマー撮影60)
選択ダイヤル 24	1
送信ボタン 10	9 127
<i>t</i> -	

に

対面撮影	49
タイトル	84、97
タイトル削除	104
タイムコード表示	28、90
ダビング	110
タリーランプ	22
長時間対応バッテリー	21、43
つゆつき	29、155
テープ再生	52
テープ残量表示	26、43
テープ動作表示	28
デジタルズーム	50
デジタルダビング	111
デジタルビデオヘッドクリーナー	148
デジタルプリンター	129
手ぶれ補正表示	136
デモモード	130
テレビに接続	56
電源ダイヤル	40
電源ランプ	40

ドアロックスイッチ23、33 ドッキングステーション25、58	
な 日時表示 27、88 日時設定 134	
日時設定	
フル45、47 プルーバック53 フルオートモード41	
フル音声	

ま

巻戻し再生	53	
巻戻しボタン	52、	57
マクロ撮影	50	
マニュアルフォーカス	68	
マニュアルモード	41	
マルチ画面	98	
マルチ画面ボタン	23	

マルチメディアカード	34、153
マルチメディアカード再生	54
無記録部分	91
モードメニュー	136,138
モザイクノイズ	148

せ	
夜景	 80

5

ランダム	75、77
リモコン	142
リモコン設定	114
リモコン受光部	142
リモコン電池の入れ方	142
連写	45
レンズカバー	22
録画モード表示	26, 136

わ

ワイド効果表示	26、	136
ワイド/シネマ表示	26、	136
ワイプ	75	
ワンタッチで色のバランス設定	72	

アルファベット/数字

32kHz音声切替	86
48kHz音声切替	86
4マルチ	45、47
5秒撮影	51
5秒撮影モード	40、51
9マルチ	45、47
ACアダプター	30
AV出力端子	22、56
B/W (ブラック/ホワイト)	81
DCコード	32
DVコード	111,129
DV入/出力端子	111,129
IDナンバー	130
IrDA	109,126
IrTran-P準拠	20,109,126
JLIP端子	25
S2映像出力端子	25、110





故障かな?と思ったら 修理をご依頼になる前に144~147ページをご確認ください。

修理相談

「お買い上げ販売店」へご依頼ください。

ご転居等で保証書に記載のお買上げ販売店に修理をご依頼に なれない場合は、159ページの「保証とアフターサービス」を お読みの上、156~157ページの「ビクターサービス窓口」に ご相談ください。

お問い合わせ

ビクター製品についてのお買物相談、お取り扱い方法、お手 入れ方法その他ご不明な点は、下記までお問い合わせください。

東京お客様ご相談センター

☎ (03)5684-9311 〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目14-7 ピクター本郷ビル

大阪お客様ご相談センター

(06)6765-4161

〒543-0028 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル

この機種についてのお取り扱い、接続等の技術的なご相談は、 下記までお問い合わせください。

DVご相談窓口

2 (045)450-2770

ビクターホームページ

http://www.jvc-victor.co.jp/



ビデオ事業部

〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3丁目12番地 電話(045)450-2550